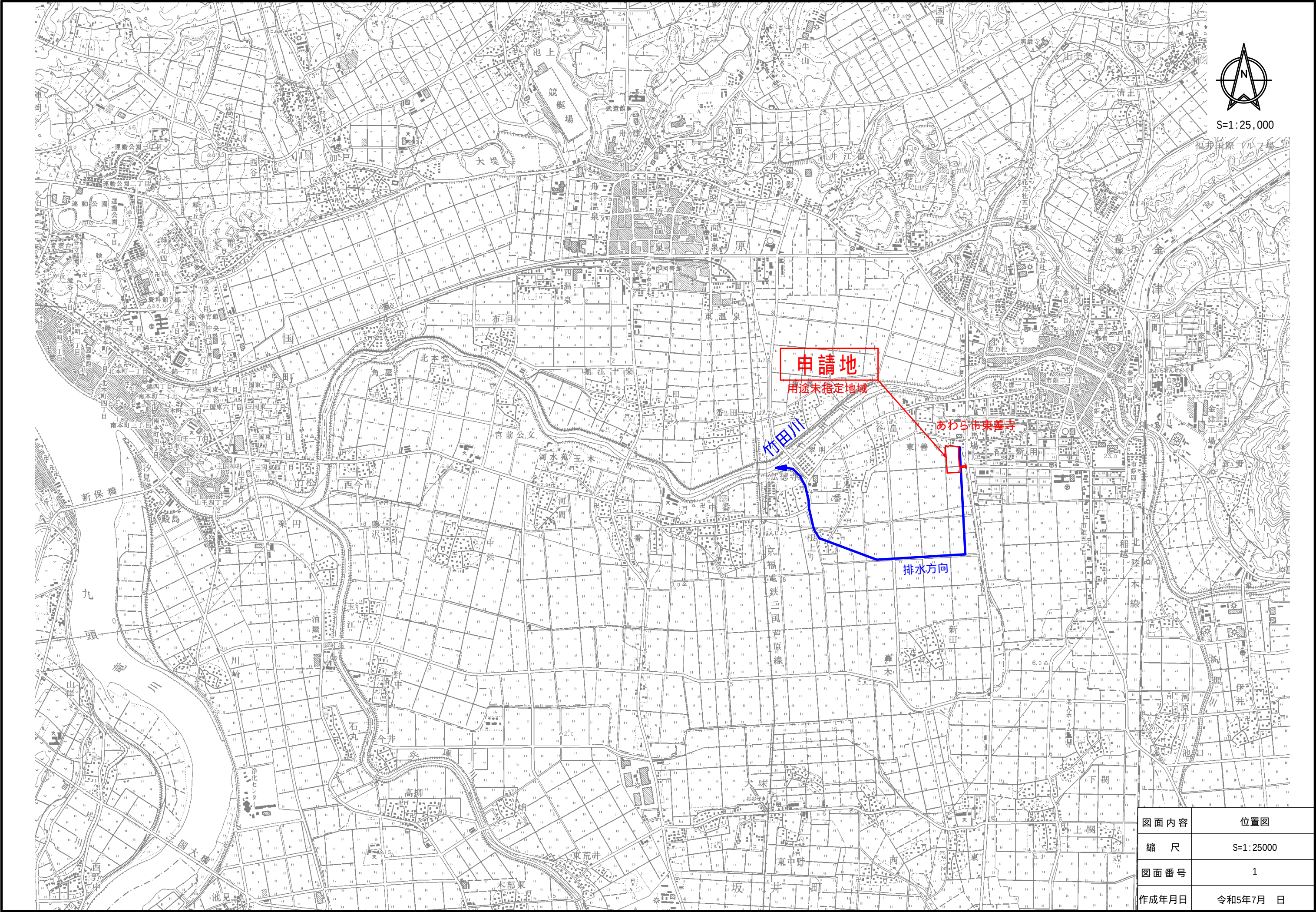
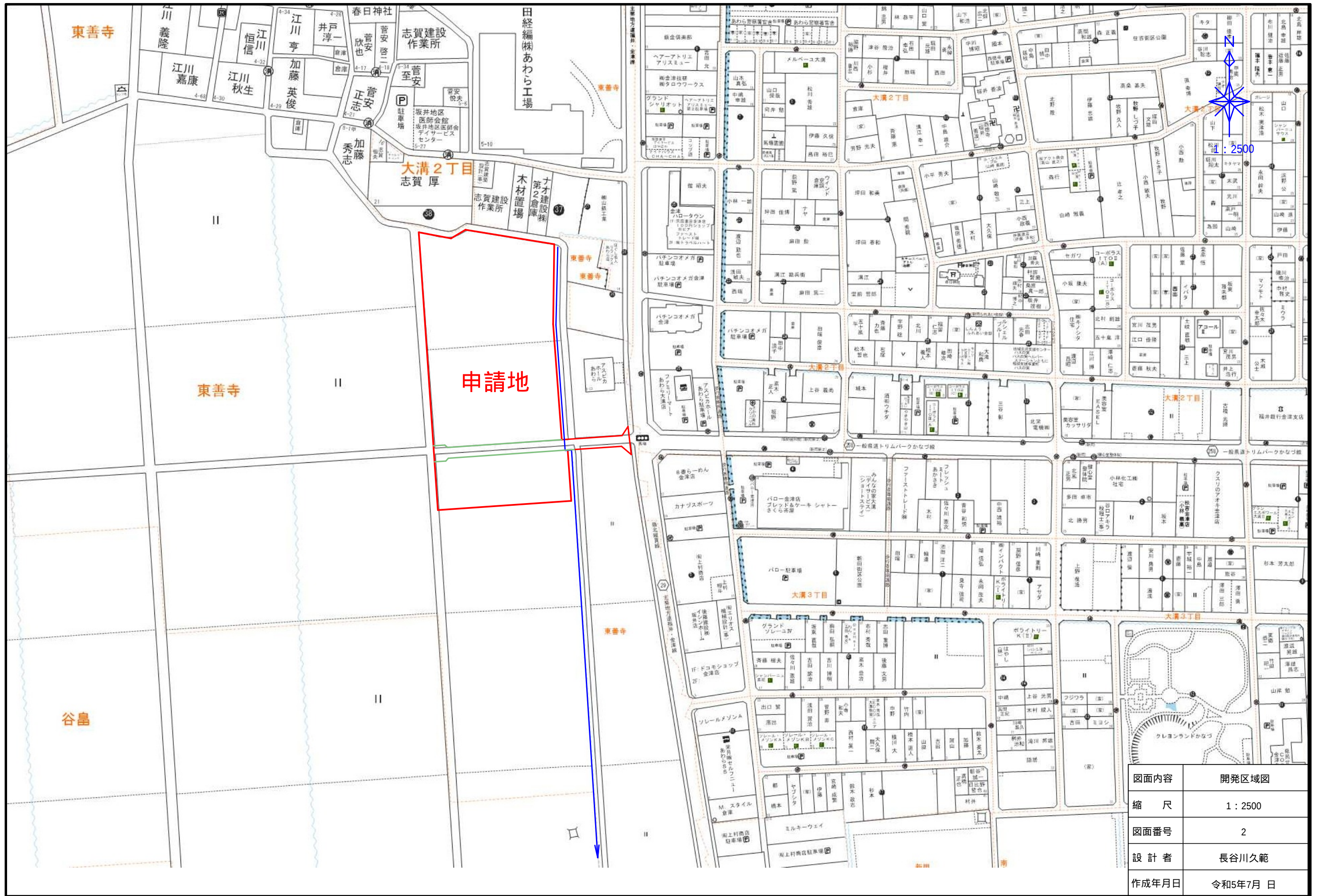


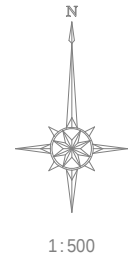
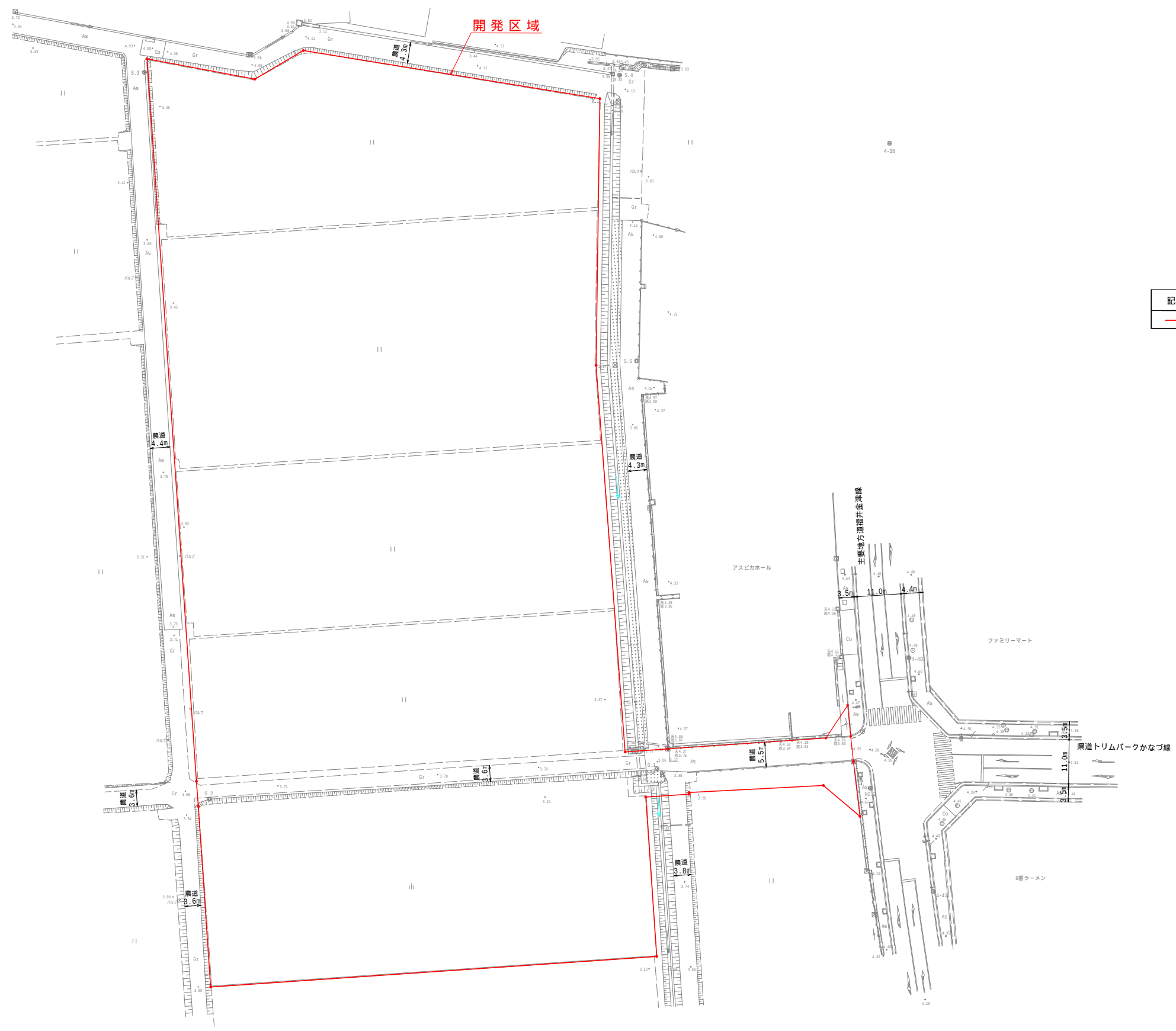


S=1:25,000

図面内容	位置図
縮尺	S=1:25000
図面番号	1
作成年月日	令和5年7月 日

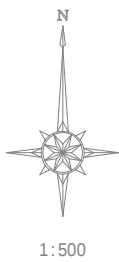
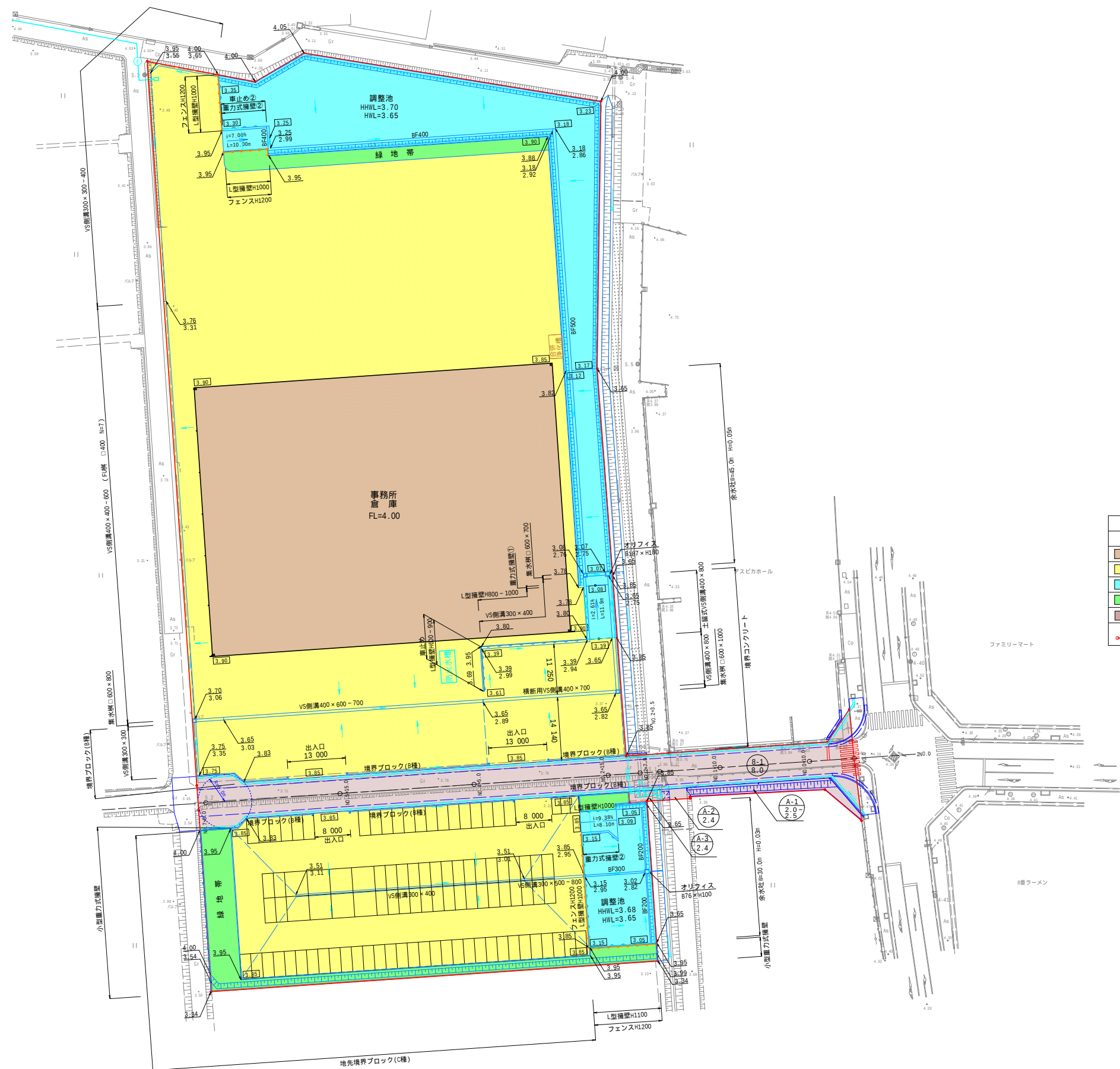


図面内容	開発区域図
縮 尺	1 : 2500
図面番号	2
設 計 者	長谷川久範
作成年月日	令和5年7月 日



凡 例	
記 号	名 称
	開発区域界

図面内容	現 況 図
縮 尺	A1 1: 500
	A3 1:1000
図面番号	3
設 計 者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日



1:500

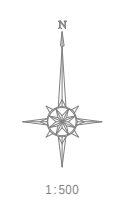
凡 例

記 号	名 称
	開発区域境界
	造成計画高
	耐震性防火水槽40㎡
	給水メーター 50A
	消 火 栓
	浄 化 槽
	排 水 路 流水方向
	水路天端高、底高
	集 水 井
	道 路 番 号 道 路 等 幅 員

土 地 利 用 表			
記 号	名 称	面積 (㎡)	割合 (%)
	倉庫・事務所建屋	15,375.14	76.12
	倉庫・事務所等敷地		
	調 整 池	2,673.07	13.23
	緑 地	773.45	3.83
	道路・公共施設	1,378.32	6.82
	開 発 区 域	20,199.98	100.00

図面内容	土地利用計画図
縮 尺	A1 1: 500
	A3 1:1000
図面番号	4
設 計 者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日

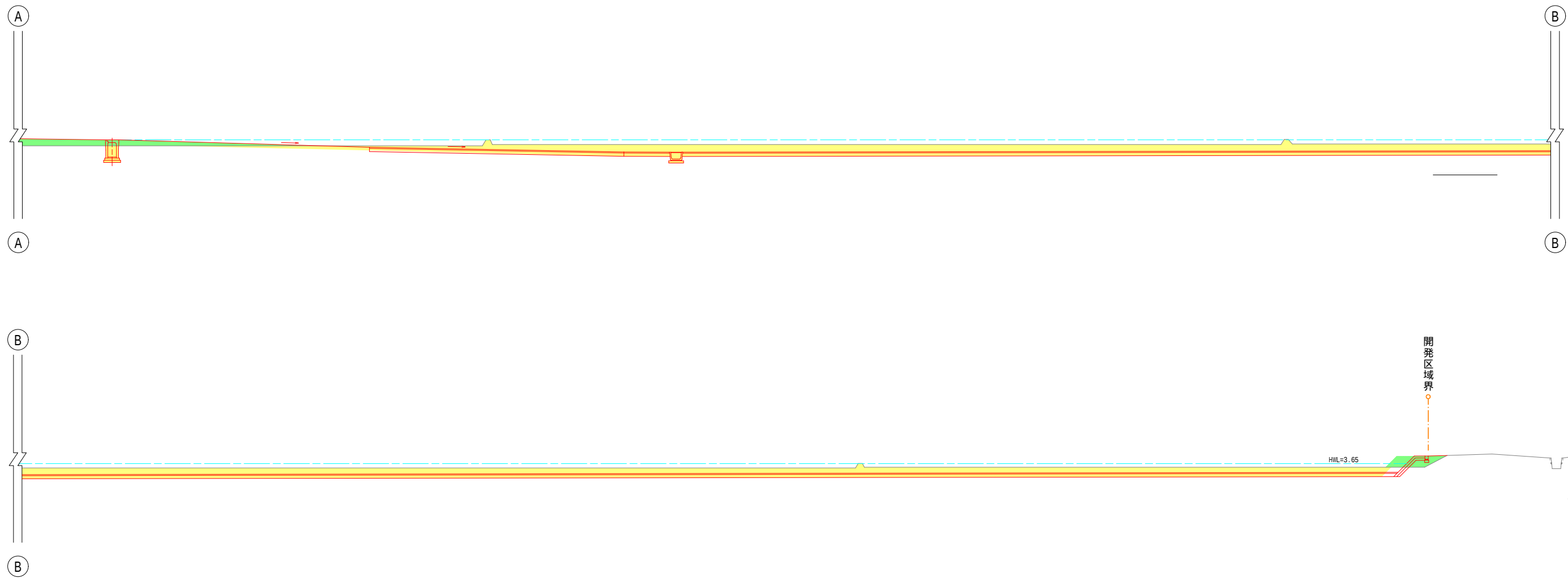
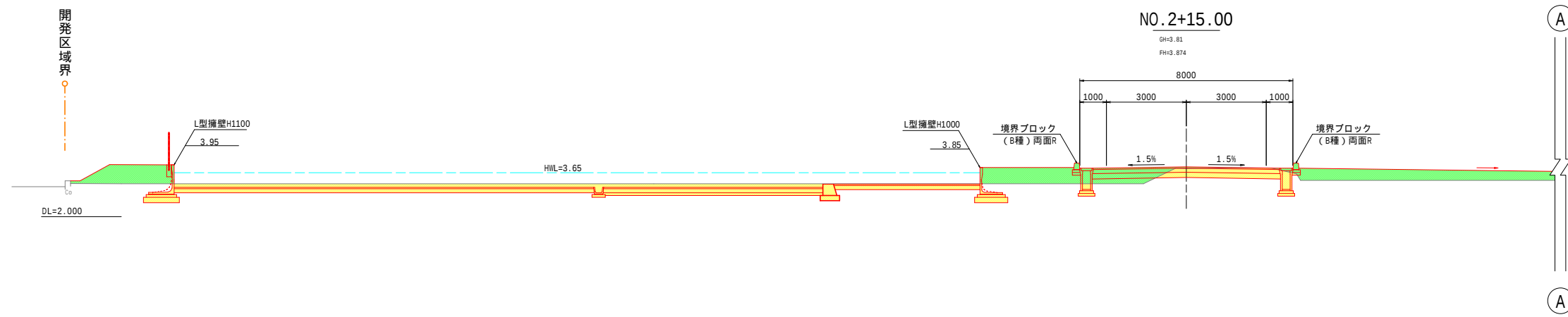
市道計画については、市道計画平面図を参照すること。



凡 例	
記 号	名 称
	開発区域境界
	造成計画高
	耐震性防火水槽40ml
	給水メーター
	浄 化 槽
	排 水 路
	流水方向
	水路天端高、底高
	集 水 槽
	道路番号 道路等幅員
	造成計画断面位置
	境界点間距離 (m)

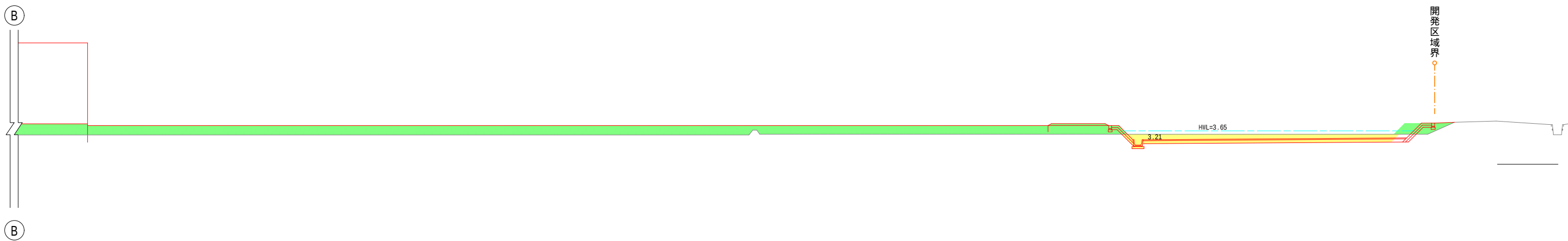
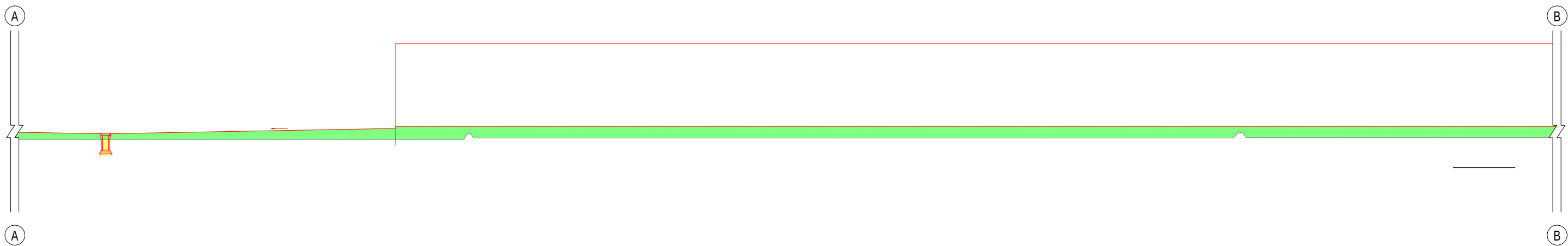
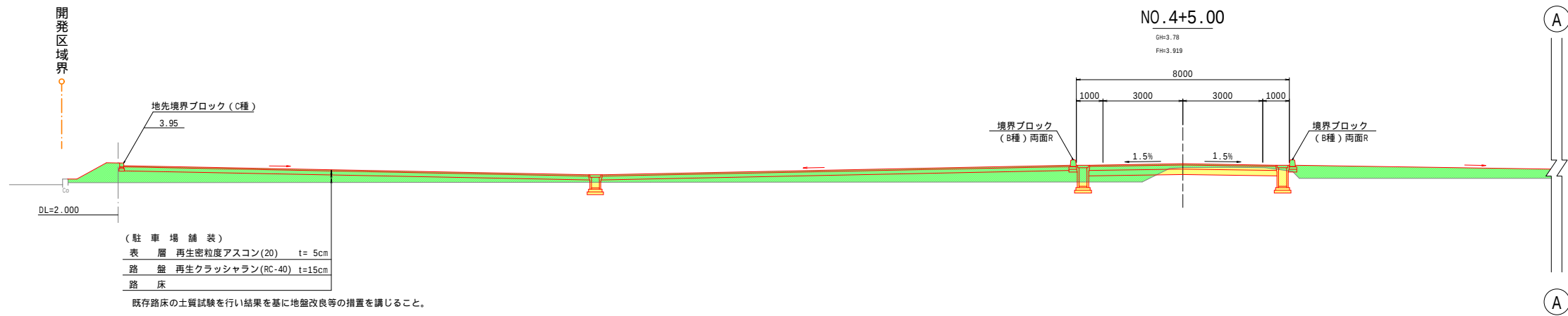
	盛 土
	切 土

図面内容	造成計画平面図
縮 尺	A1 1: 500 A3 1:1000
図面番号	5
設 計 者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日



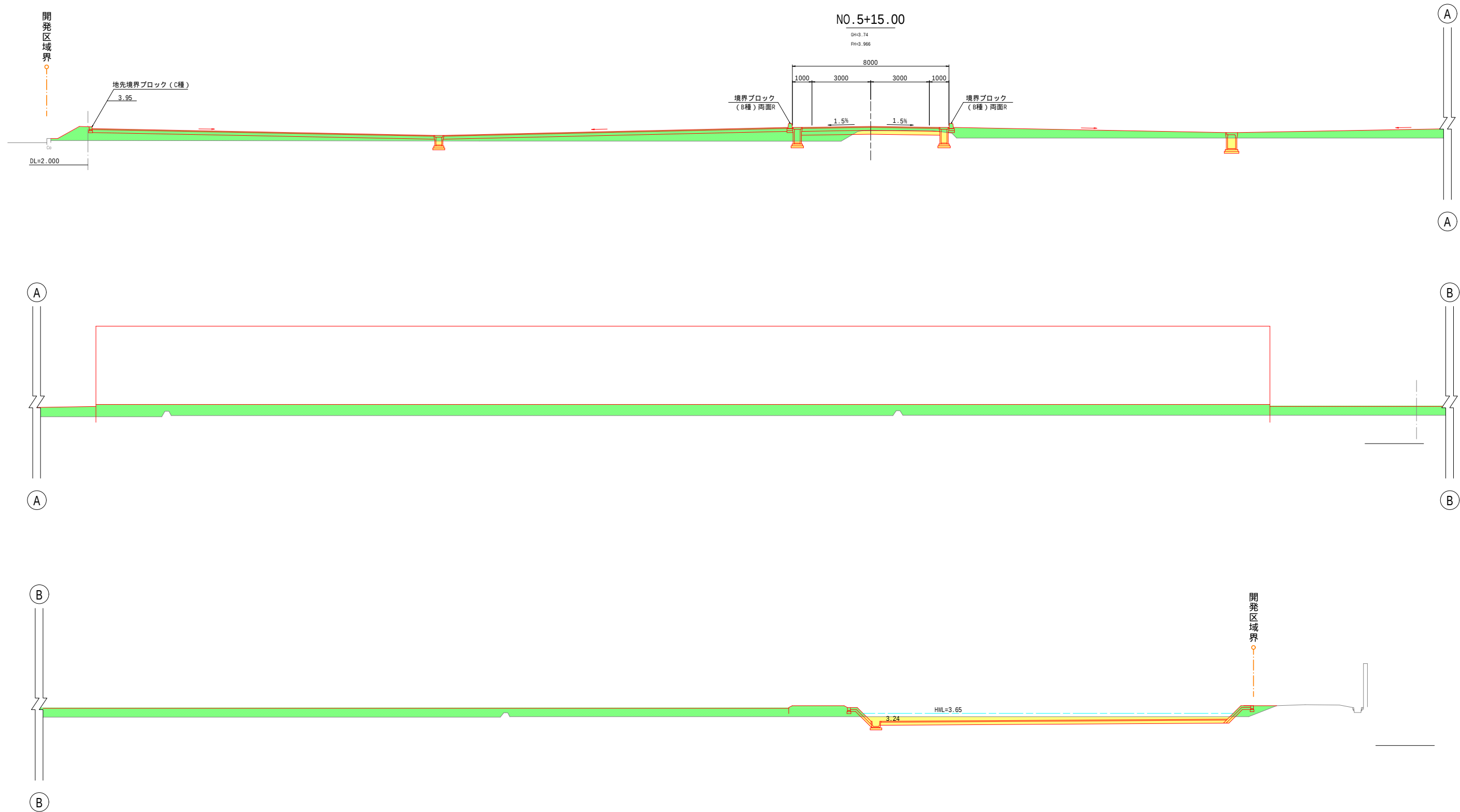
	盛	土
	切	土

図面内容	造成計画断面図1
縮 尺	A1 1: 100 A3 1: 200
図面番号	6-1
設 計 者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日



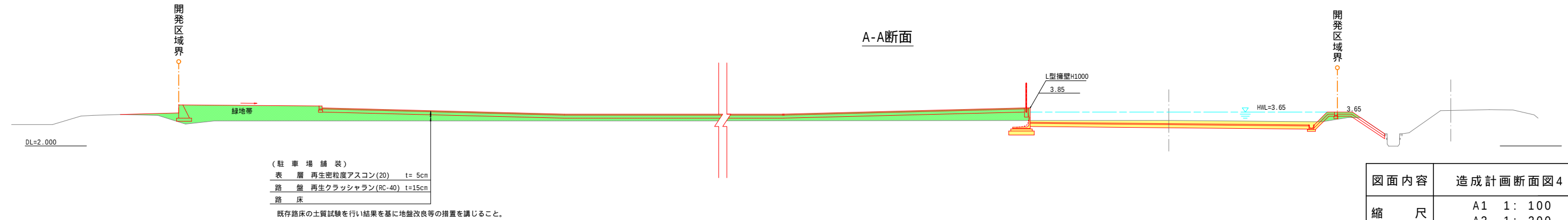
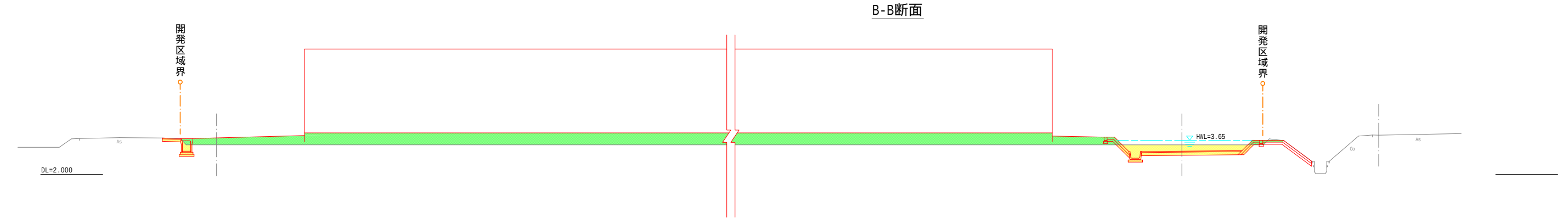
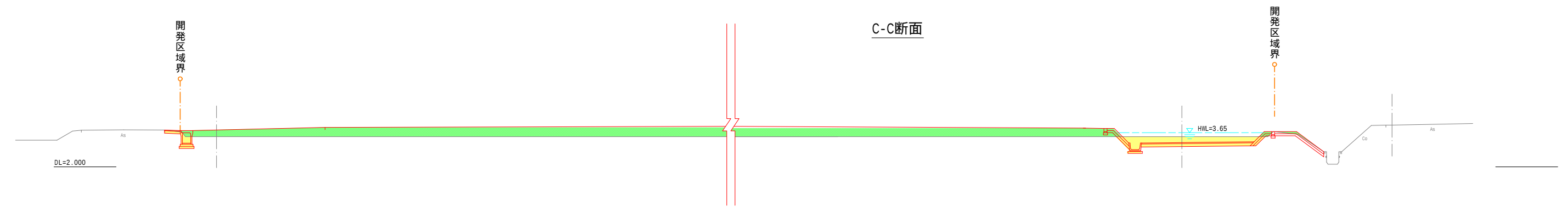
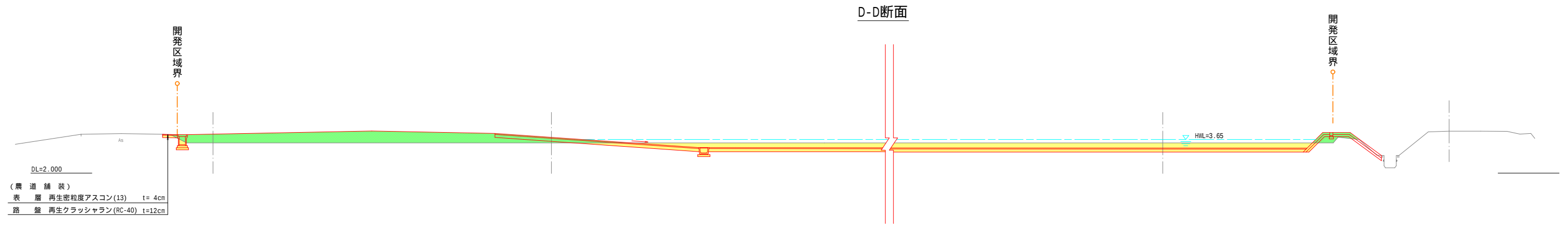
	盛土
	切土

図面内容	造成計画断面図2
縮尺	A1 1:100 A3 1:200
図面番号	6-2
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日



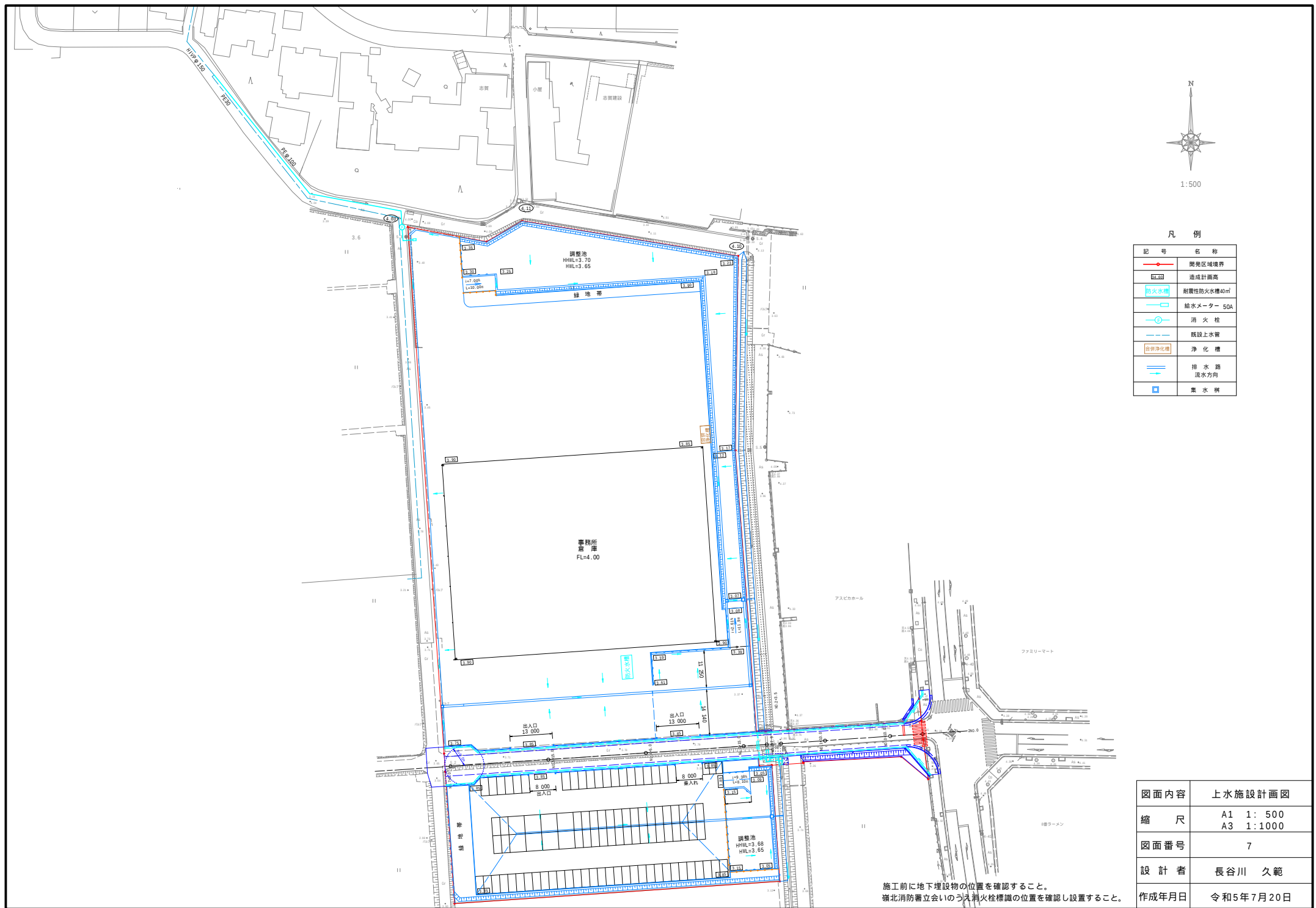
	盛	土
	切	土

図面内容	造成計画断面図3
縮尺	A1 1:100 A3 1:200
図面番号	6-3
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日



	盛土
	切土

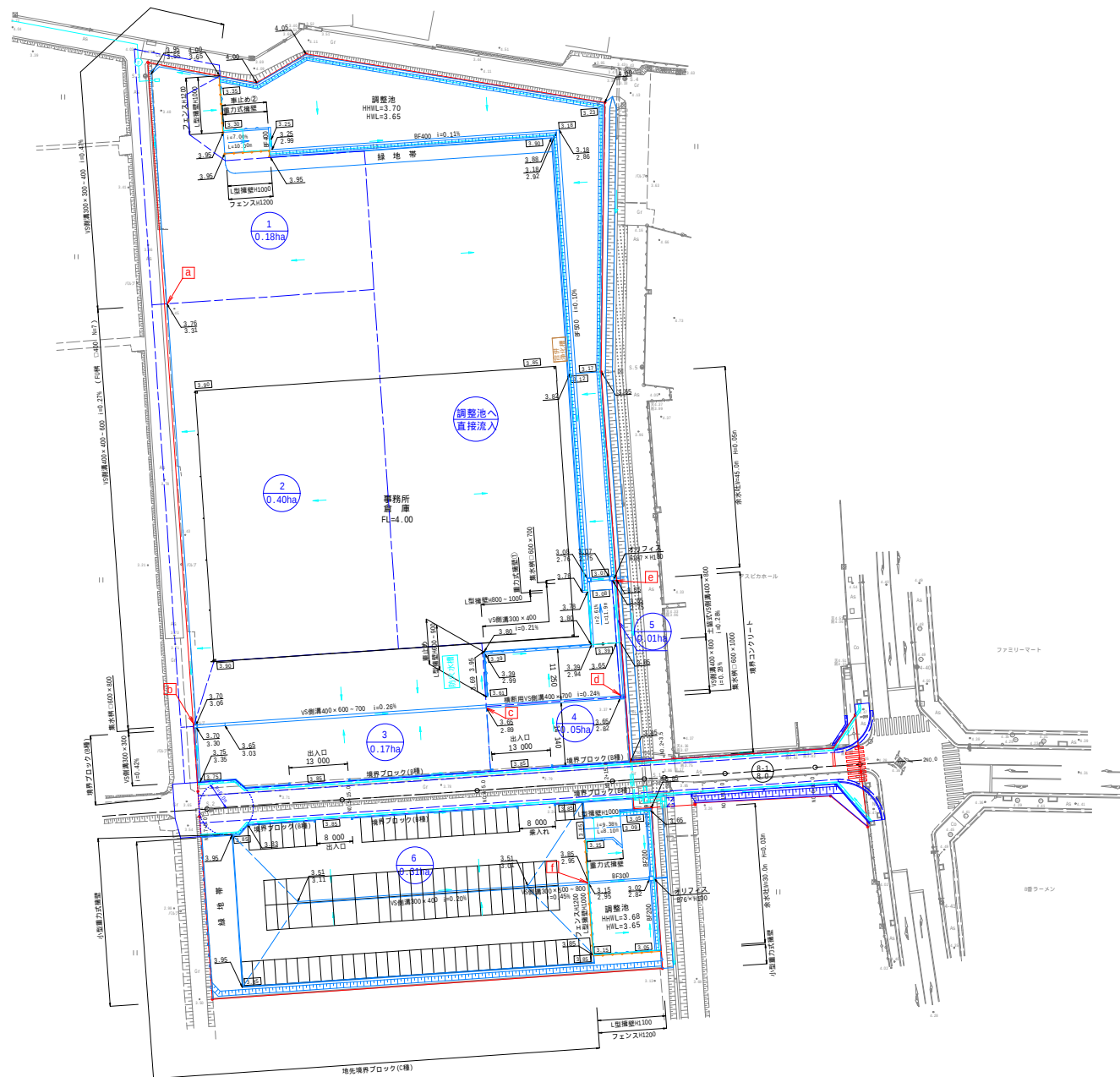
図面内容	造成計画断面図4
縮尺	A1 1: 100 A3 1: 200
図面番号	6-4
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日



凡 例	
記 号	名 称
	開発区域境界
	造成計画高
	耐震性防火水槽40ml
	給水メーター 50A
	消 火 栓
	既設上水管
	浄 化 槽
	排 水 路
	流水方向
	集 水 樹

図面内容	上水施設計画図
縮 尺	A1 1: 500 A3 1:1000
図面番号	7
設 計 者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日

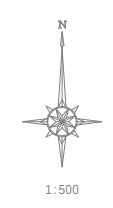
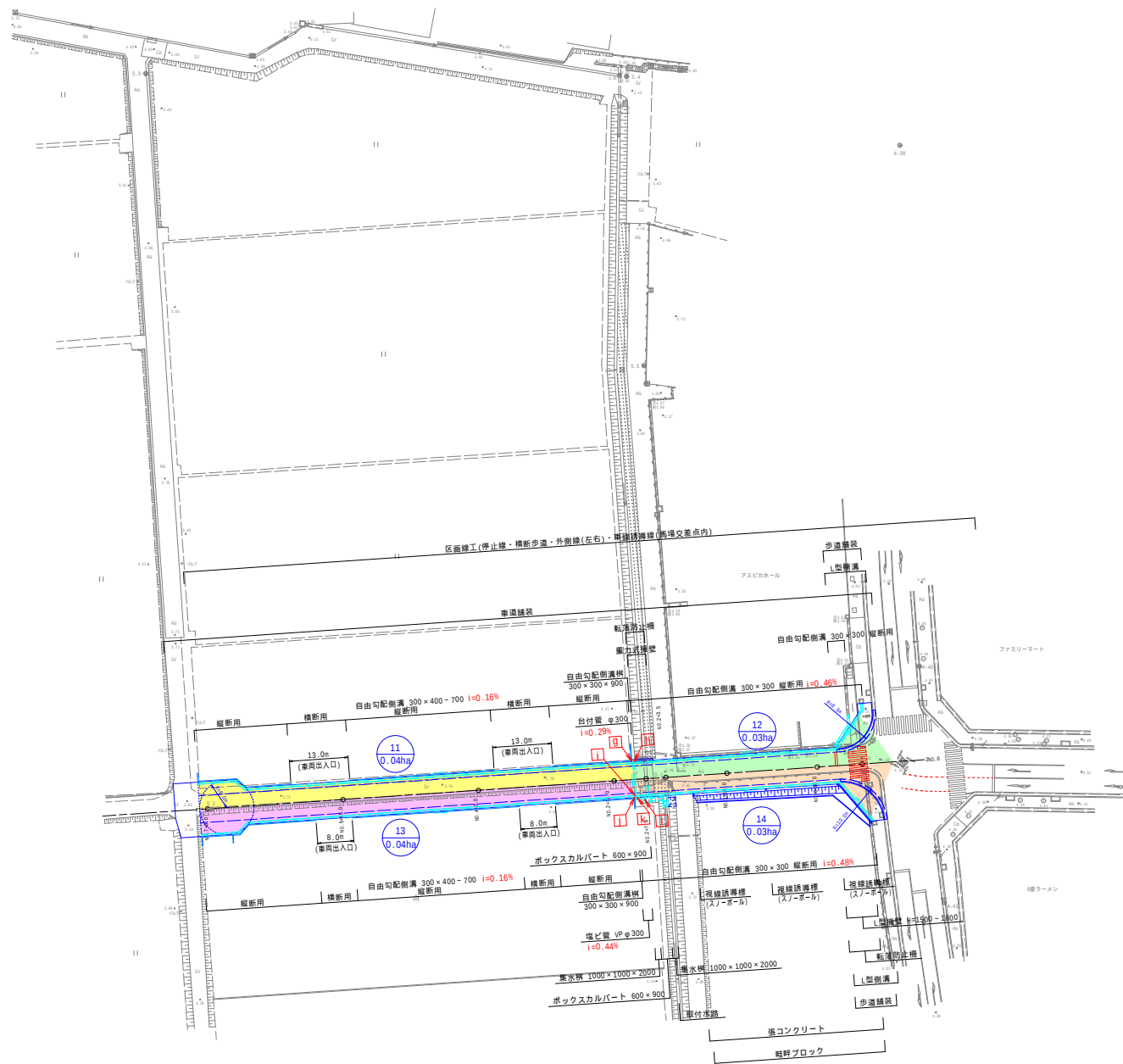
施工前に地下埋設物の位置を確認すること。
嶺北消防署立会いのうえ消火栓標識の位置を確認し設置すること。



凡 例

記 号	名 称
	開発区域境界
	造成計画高
	耐震性防火水槽40㎡
	給水メーター 50A
	消 火 栓
	浄 化 槽
	排 水 路
	流水方向
	水路天端高、底高
	集 水 樹
	道路番号
	道路等幅員
	流 域 面 積
	流量計算書・記号

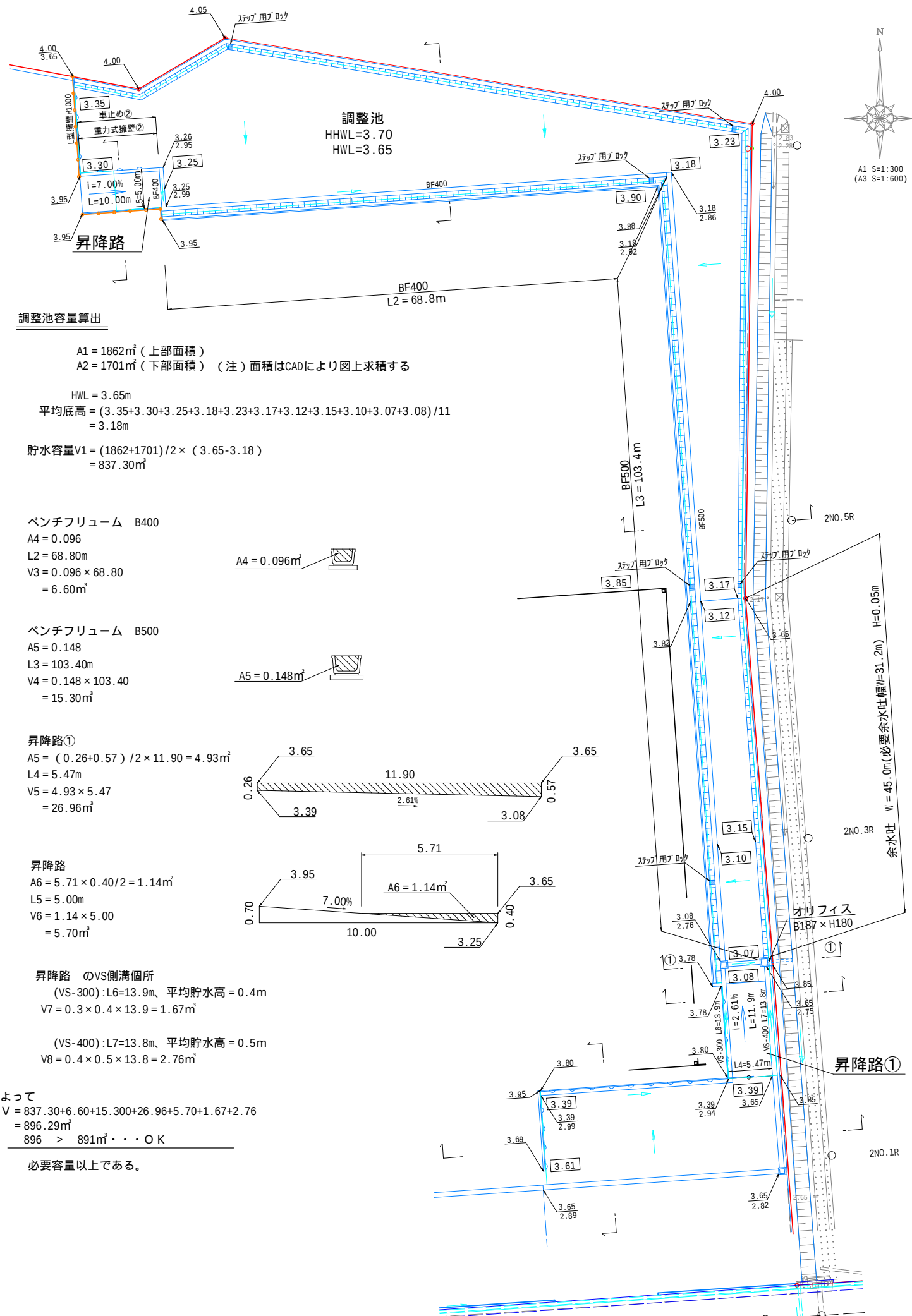
図面内容	排水施設計画平面図1
縮 尺	A1 1: 500 A3 1:1000
図面番号	8-1
設 計 者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日



(市道計画)

図面内容	排水施設計画平面図2
縮 尺	A1 1: 500 A3 1:1000
図面番号	8-2
設 計 者	長谷川久範
作成年月日	令和5年7月20日

施工前に地下埋設物の位置を確認すること。
交差点内の既設排水管は撤去すること。



調整池容量算出

A1 = 1862m² (上部面積)
A2 = 1701m² (下部面積) (注) 面積はCADにより図上求積する

HWL = 3.65m
平均底高 = (3.35+3.30+3.25+3.18+3.23+3.17+3.12+3.15+3.10+3.07+3.08)/11
= 3.18m

貯水容量V1 = (1862+1701)/2 × (3.65-3.18)
= 837.30m³

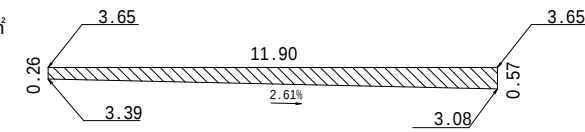
ベンチフリューム B400
A4 = 0.096
L2 = 68.80m
V3 = 0.096 × 68.80
= 6.60m³

A4 = 0.096m²

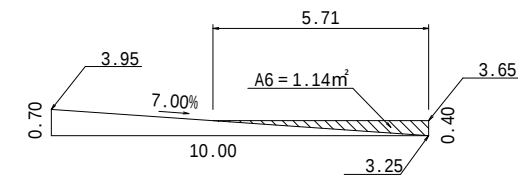
ベンチフリューム B500
A5 = 0.148
L3 = 103.40m
V4 = 0.148 × 103.40
= 15.30m³

A5 = 0.148m²

昇降路①
A5 = (0.26+0.57)/2 × 11.90 = 4.93m²
L4 = 5.47m
V5 = 4.93 × 5.47
= 26.96m³



昇降路
A6 = 5.71 × 0.40/2 = 1.14m²
L5 = 5.00m
V6 = 1.14 × 5.00
= 5.70m³



昇降路 のVS側溝箇所
(VS-300): L6=13.9m、平均貯水高 = 0.4m
V7 = 0.3 × 0.4 × 13.9 = 1.67m³

(VS-400): L7=13.8m、平均貯水高 = 0.5m
V8 = 0.4 × 0.5 × 13.8 = 2.76m³

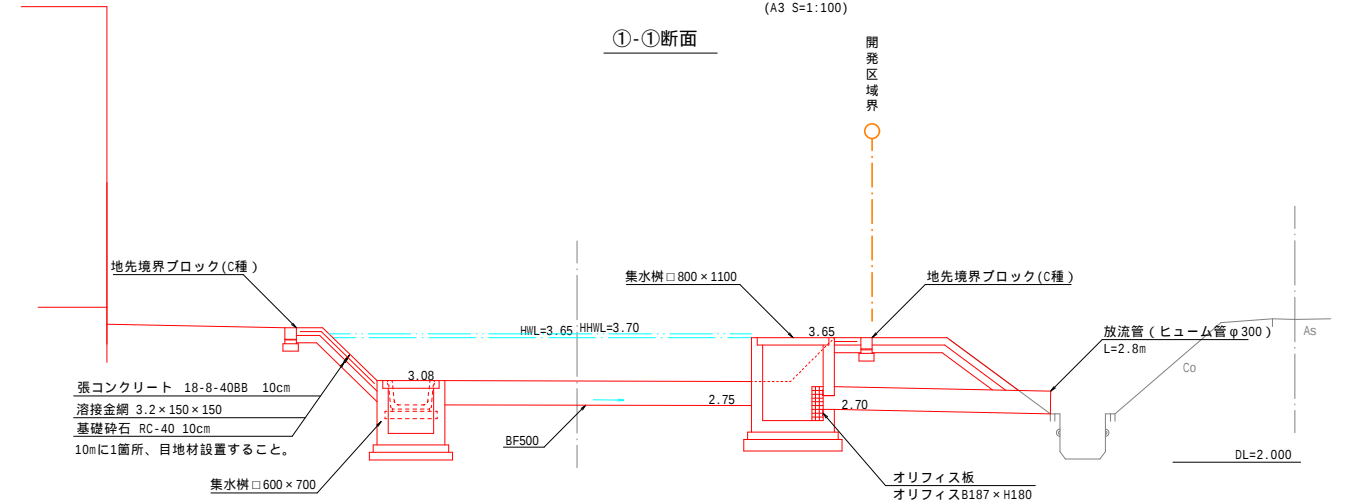
よって
V = 837.30+6.60+15.30+26.96+5.70+1.67+2.76
= 896.29m³
896 > 891m³ ∴ OK

必要容量以上である。

調整池流末断面図

A1 S=1: 50
(A3 S=1:100)

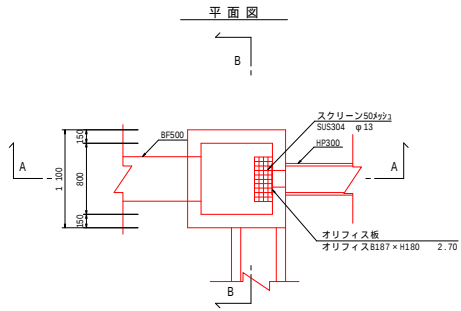
①-①断面



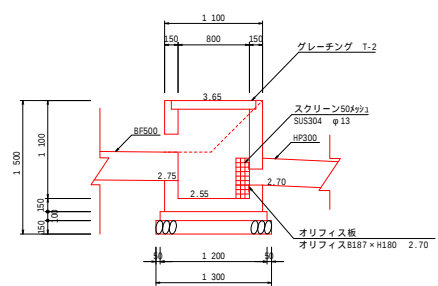
図面内容	北側調整池詳細図1
縮尺	図示
図面番号	9-1
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日

集水樹
□ 800 × 1100

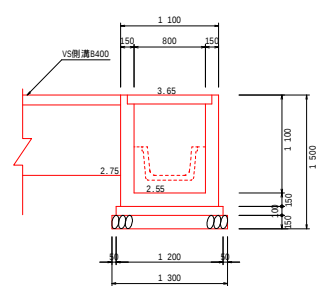
A1 S=1: 30
(A3 S=1: 60)



A-A断面

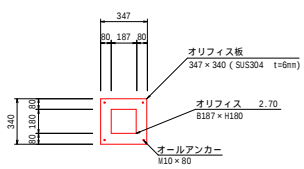


B-B断面



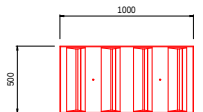
オリフィス板詳細図

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

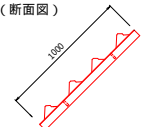


ステップ用ブロック

(平面図) A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



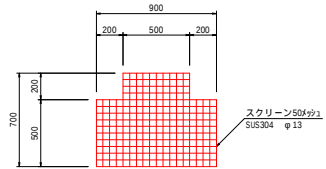
(断面図)



法長によって調整すること。
N=6

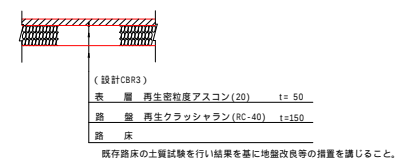
スクリーン展開図

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



調整池内舗装

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

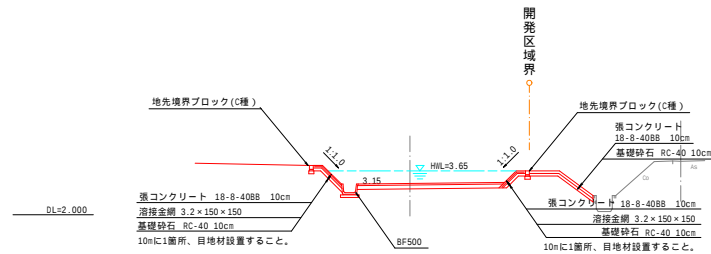


図面内容	北側調整池詳細図2
縮尺	図示
図面番号	9-2
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日

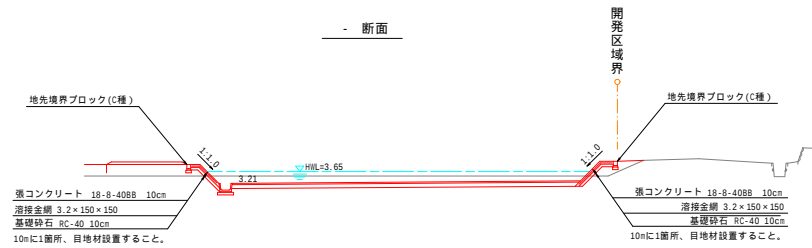
調整池断面図

A1 S=1:100
(A3 S=1:200)

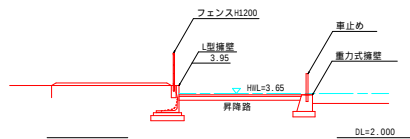
- 断面



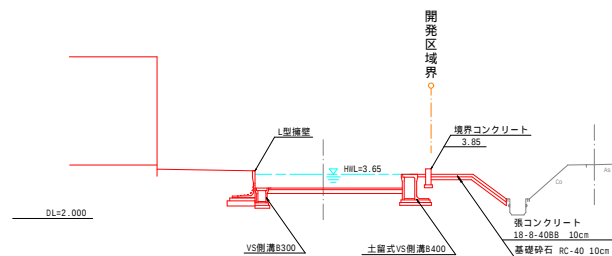
- 断面



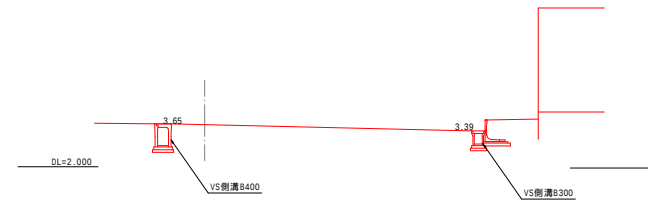
- 断面



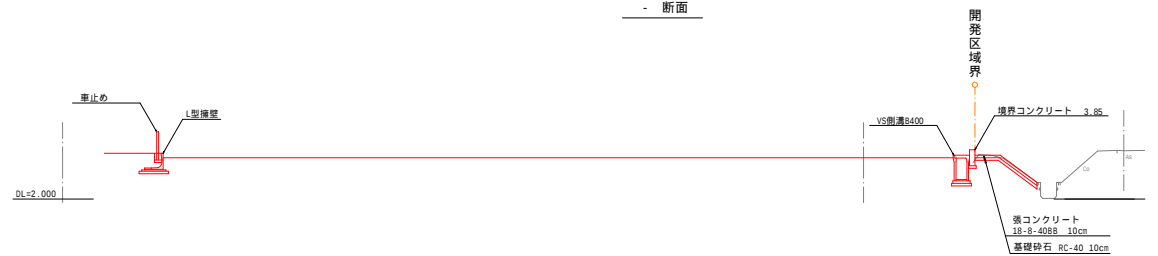
- 断面



- 断面

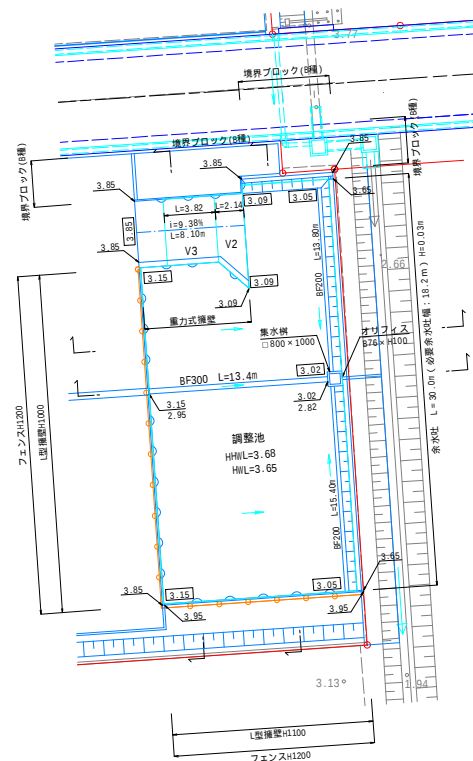


- 断面



図面内容	北側調整池詳細図3
縮尺	図示
図面番号	9-3
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日

調整池計画平面図



調整池容量算出

A1 = 400m² (上部面積)
A2 = 378m² (下部面積) (注) 面積はCADにより図上求積する

$$\begin{aligned} \text{HWL} &= 3.65\text{m} \\ \text{底高} &= (3.09+3.09+3.05+3.02+3.05+3.15+3.15)/7 \\ &= 3.09\text{m} \end{aligned}$$
$$\text{貯水容量 } V_1 = (400+378) / 2 \times 0.56 \\ = 217.84 \text{ m}^3$$

乗入部

$$A3 = (5.00 \times 0.36) = 1.8$$
$$A4 = (7.12 \times 0.56) = 3.9$$
$$V2 = (1.8 + 3.9) / 2 \times 2.14 = 6.09 \text{ m}^3$$
$$\begin{aligned} A5 &= (5.00 \times 0.36) = 1.8 \\ A6 &= 0 \\ V3 &= (1.8+0) \times 3.82 = 3.43\text{m}^3 \end{aligned}$$

ベンチフレーム
BF300 $A7 = 0.3 \times 0.2 = 0.06$
 $V4 = 0.06 \times 13.40 = 0.80\text{m}^2$

BF200 A8 = $0.2 \times 0.15 = 0.03$
V5 = $0.03 \times (13.80 + 15.40) = 0.87 \text{ m}^2$

よって

$$V = 217.84 + 6.09 + 3.43 + 0.80 + 0.87$$

$$= 229.03 \text{ m}^3 > 206 \text{ m}^3 \cdots \text{O}$$

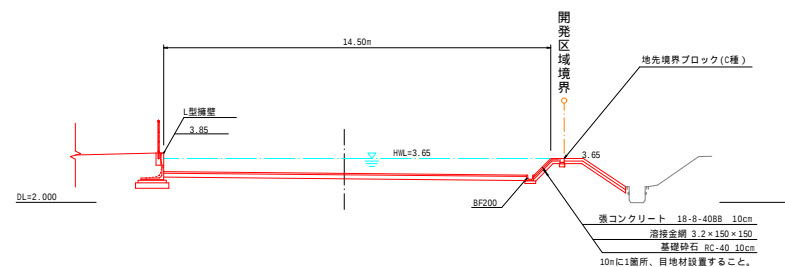
必要容量以上である。



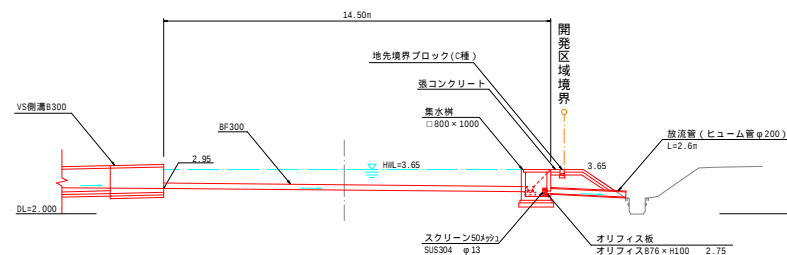
調整池断面図

A1 S=1:100
(A3 S=1:200)

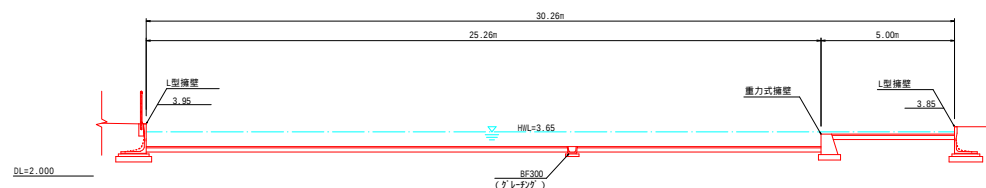
①-①断面



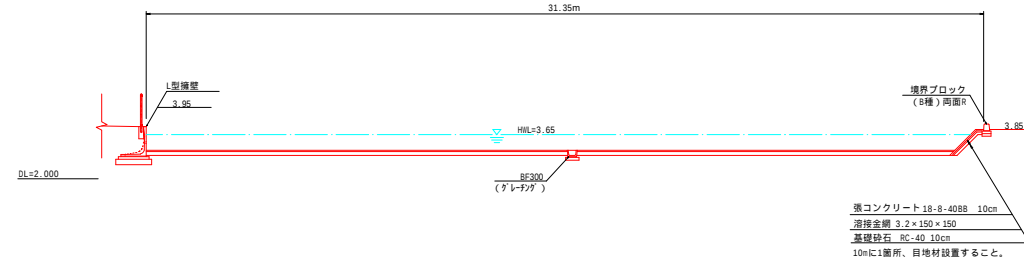
- 断面



- 断面



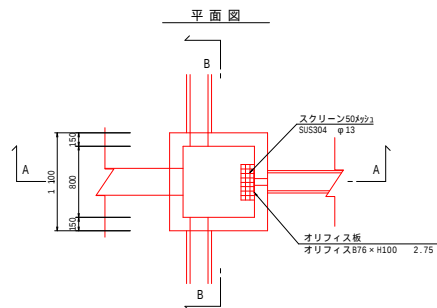
- 断面



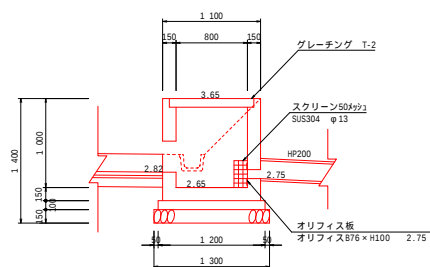
図面内容	南側調整池詳細図1
縮尺	図示
図面番号	10-1
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日

$$\square 800 \times 1000$$

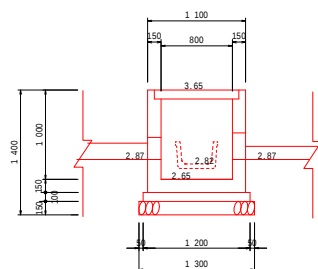
A1 S=1: 30
(A3 S=1: 60)



A-A断面

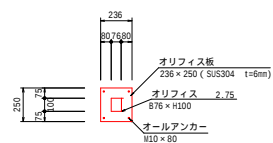


B-B断面



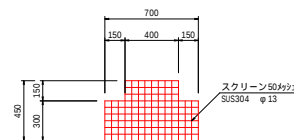
オリフィス板詳細図

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



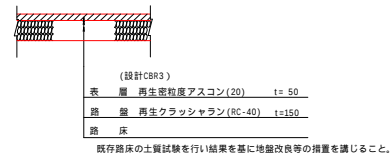
スクリーン展開図

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



調整池内舗装

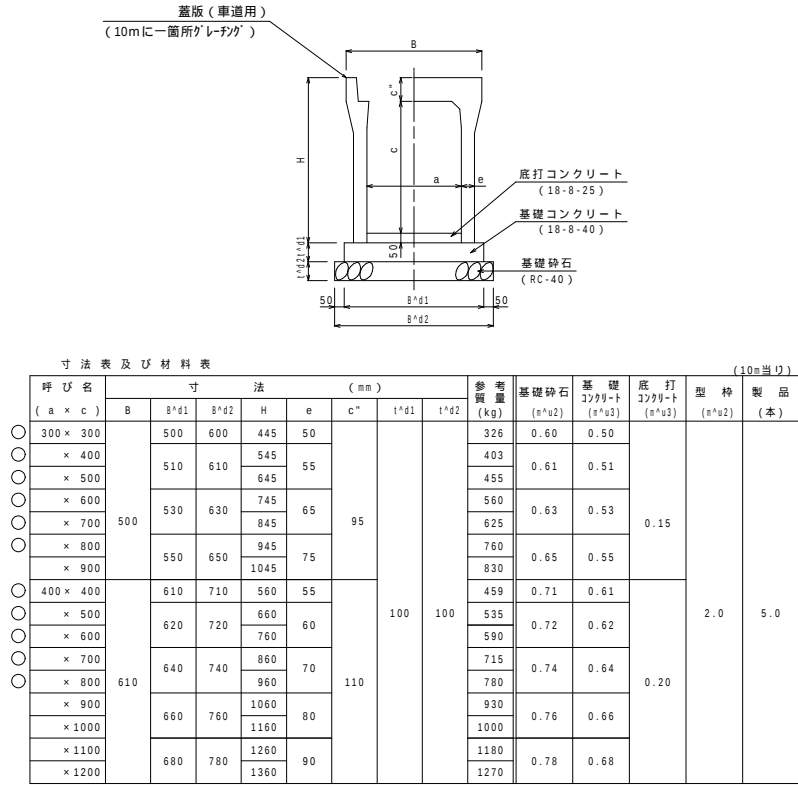
A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



図面内容	南側調整池詳細図2
縮尺	図示
図面番号	10-2
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日

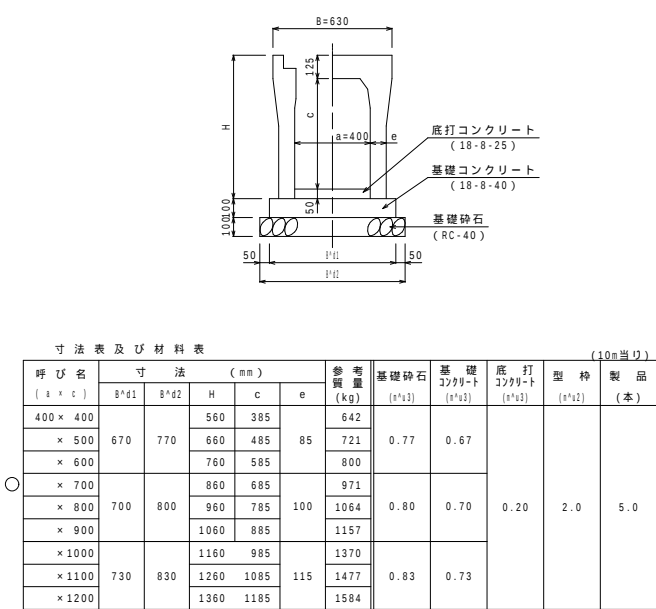
V S側溝 標準断面図

S = 1 : 20



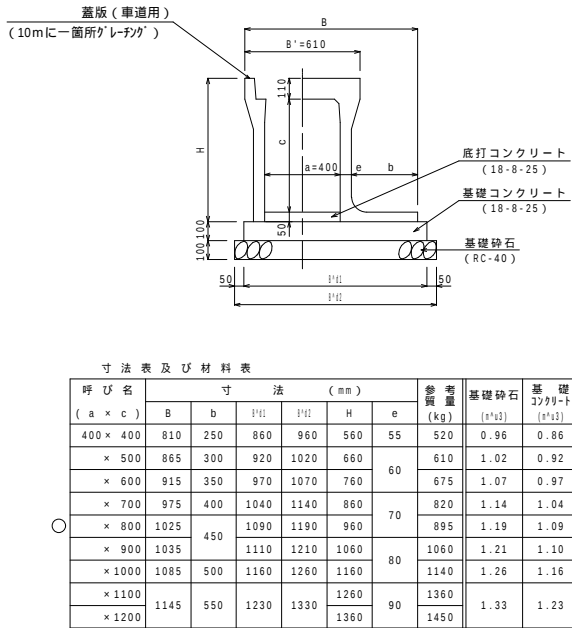
V S側溝(横断用) 400×400～1200 標準断面図

S = 1 : 20



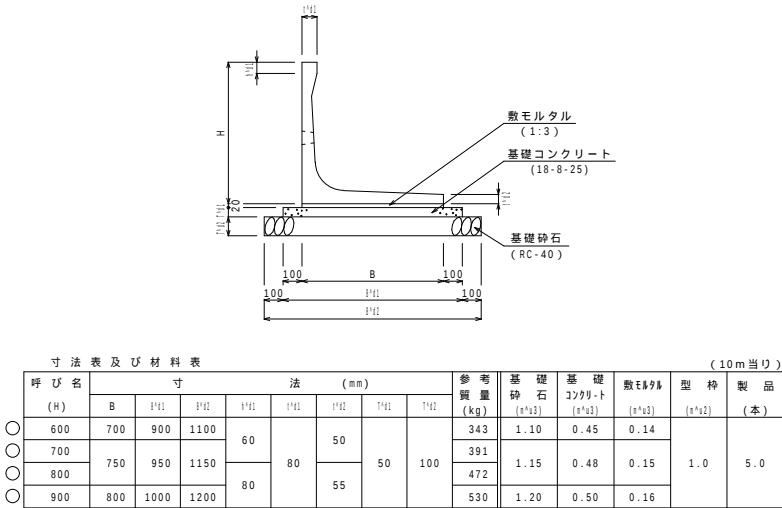
土留V S側溝 400×400～1200 標準断面図

S = 1 : 20



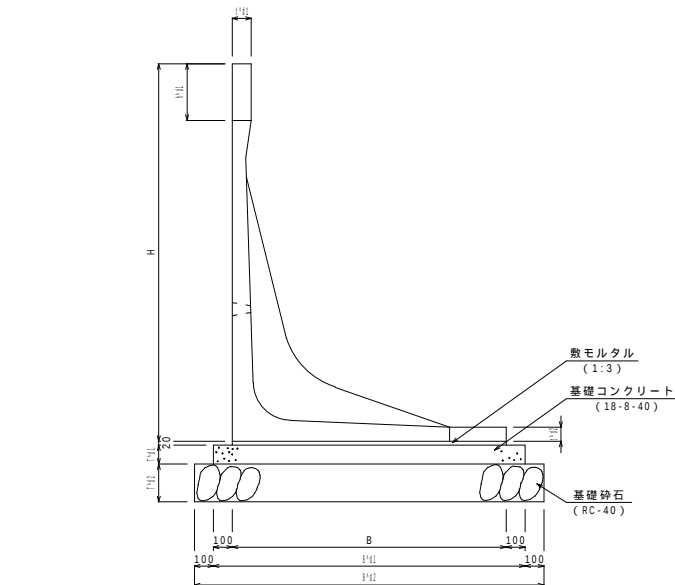
L型擁壁 H=600～900(砂質土型) 標準断面図

S = 1 : 20



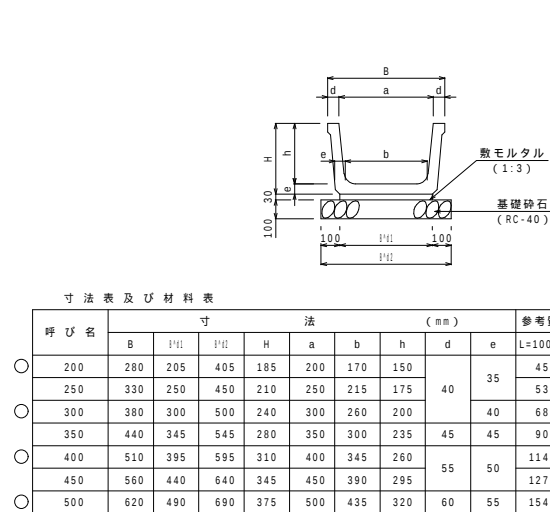
L型擁壁 H=1000～2000(砂質土型) 標準断面図

S = 1 : 20



ベンチフリューム 標準断面図

S = 1 : 20



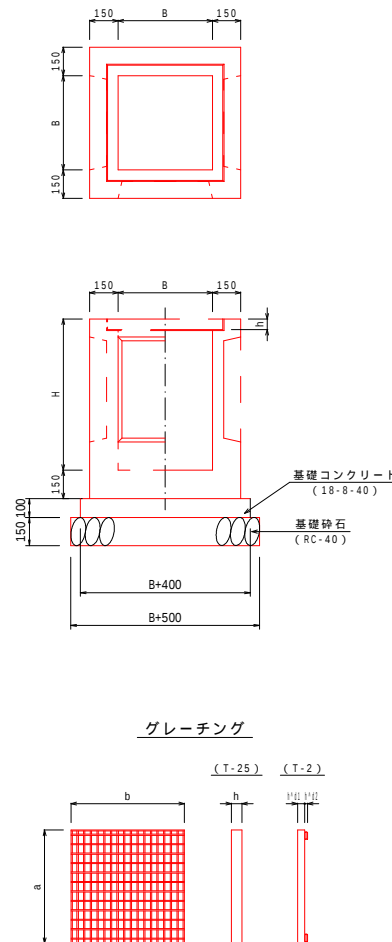
北側、南側の調整池内の昇降路および横断面所には、グレーチングを設置すること（T-6以上）

寸法表及び材料表													(10m当り)		
呼び名 (H)	寸				法 (mm)				参考 質量 (kg)	基礎 砕石 (m³)	基礎 コンクリート (m³)	敷き砂 (m³)	型枠 (m²)	製品 数 (本)	
	B	1/4	1/2	3/4	1/4	1/2	3/4	1/2							
1000	850	1050	1250	250	100	60			625	2.50	1.05	0.17	2.0	5.0	
1100	950	1150	1350	100					745	2.70	1.15	0.19			
1200	1000	1200	1400	200		65			805	2.80	1.20	0.20			
1300	1050	1250	1450	100						945	2.90	1.25			0.21
1400	1100	1300	1500	200			70	100	200	1010	3.00	1.30			0.22
1500	1150	1350	1550	300						1070	3.10	1.35			0.23
1600	1250	1450	1650	150						1260	3.30	1.45			0.25
1700	1300	1500	1700	250						1320	3.40	1.50			0.26
1800	1350	1550	1750	100		75			1480	3.50	1.55	0.27			
1900	1400	1600	1800	200						1550	3.60	1.60			0.28
2000	1450	1650	1850	300					1610	3.70	1.65	0.29			

図面内容	構造図1
縮尺	A1 1: 20 A3 1: 40
図面番号	11
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日

H S集水桝(自由開口タイプ) □500～ □900 構造図

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

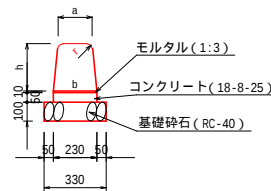


呼び名 (B×B×H)	寸法 (mm)					参考質量 (kg)		
	h	a	b	1/11	1/12	本体	グレーチング T-25	T-2
500×500×500						590		
×600						655		
×700	55	600	600	38	15	715	27	20
×800						775		
×900						835		
×1000						900		
600×600×600						775		
×700						845		
×800						915		
×900	60	700	700 (695)	38	20	985	40	27
×1000						1050		
×1100						1120		
×1200						1190		
800×800×800						1210		
×900						1300		
×1000						1380		
×1100						1470		
×1200	75	900	890 (900)	44	30	1550	77	48
×1300						1640		
×1400						1720		
×1500						1810		
×1600						1890		
900×900×900						1470		
×1000						1560		
×1100						1660		
×1200						1750		
×1300	75	1000	995	50	25	1840	95	71
×1400						1930		
×1500						2020		
×1600						2120		
×1700						2210		
×1800						2300		

()内は、T-2の場合。

境界ブロック (両面R)

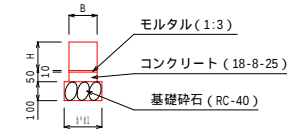
A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



呼び名	a	b	h	r	L	参考質量 (kg)	
						L=600	L=2000
A種	150	190	200	20		48	-
B種	180	230	250	30	600	74	234
C種		240	300		2000	86	288

地先境界ブロック

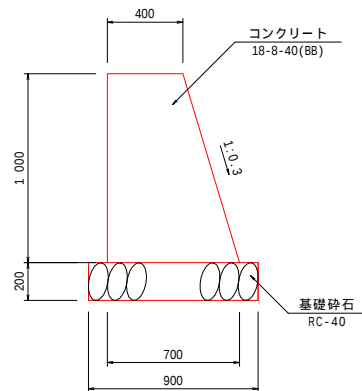
A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



呼び名	寸法 (mm)			
	B	H	1/11	1/12
A種	120	120	200	50
B種	150			
C種		150		

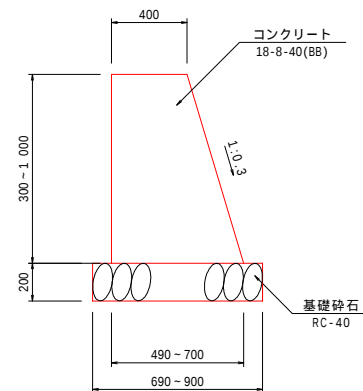
重力式擁壁①

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

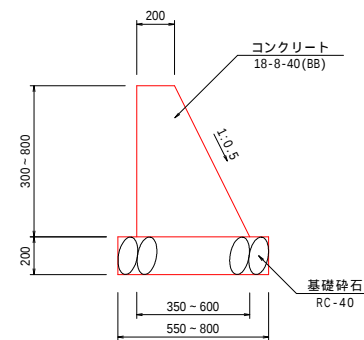


重力式擁壁②

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

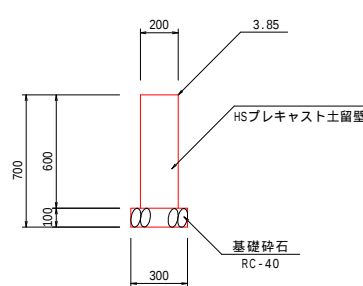


小型重力式擁壁



境界コンクリート

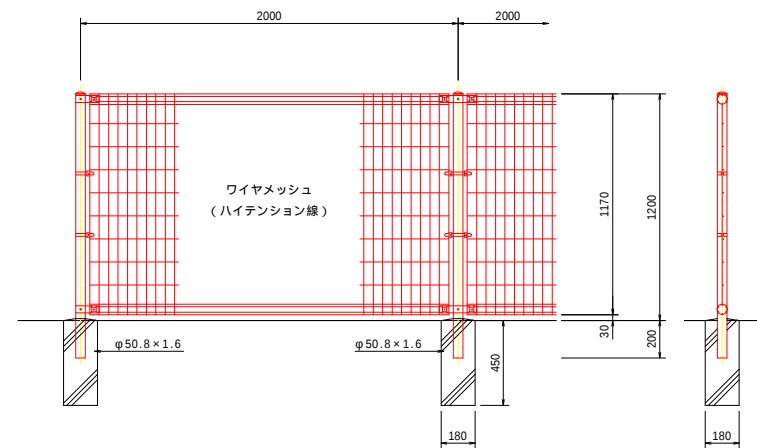
A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



ネットフェンス

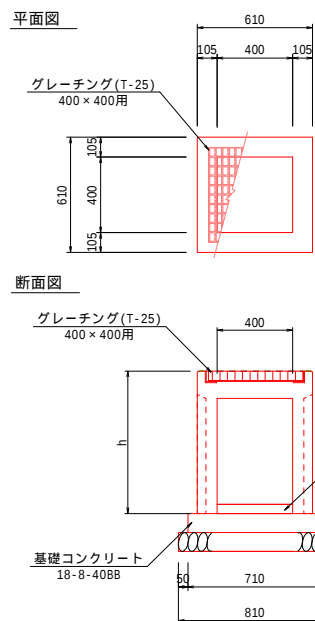
UN-A1200-50 (溶融亜鉛めっき製品)
(ダークブラウン)

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



FU桝 □400

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

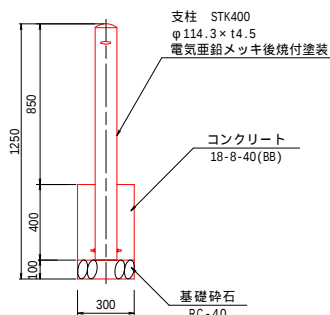


呼び名	寸法 (mm)
	h
400×400×600	655
400×400×700	755
400×400×800	855
400×400×900	955

FU桝は、雨樋の位置を考慮し、雨樋より下流側にそれぞれ設置すること。
泥溜めは、VS側溝底から20cm以上確保すること。

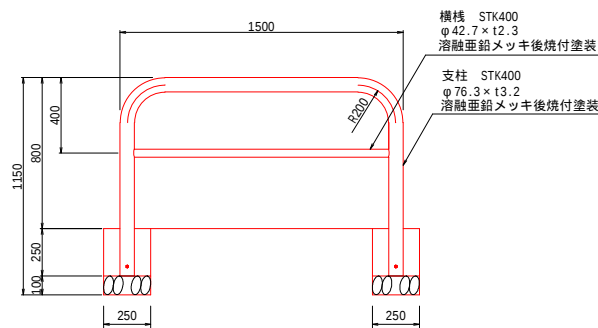
車止め

(白色) A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



車止め

(白色) A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



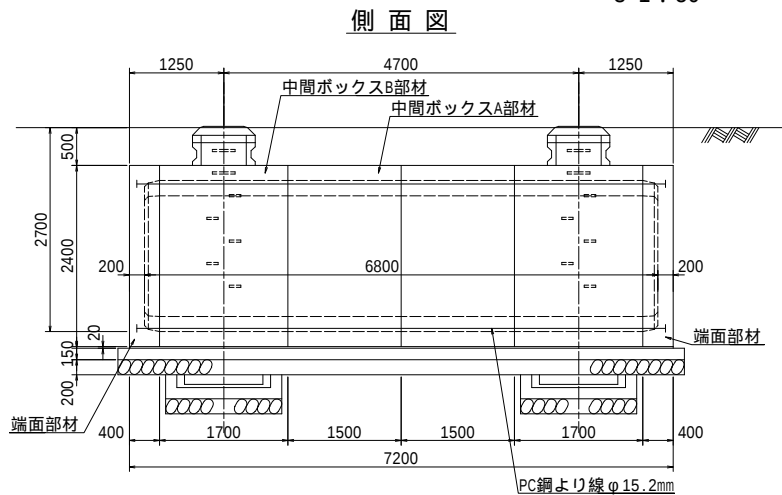
駐車場および事務所兼倉庫のそれぞれの出入口の両端に設置すること。N=8

図面内容	構造図2
縮尺	A1 1:20 A3 1:40
図面番号	12
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年7月20日

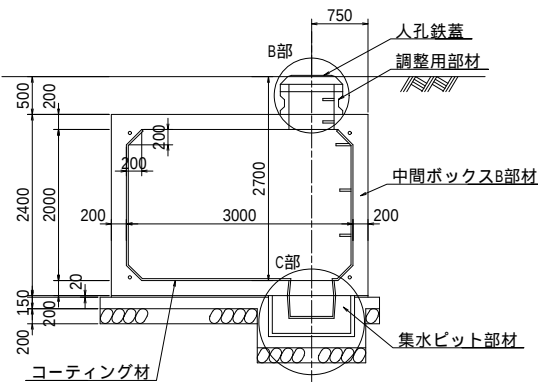
耐震性貯水槽 T40- -A-0.0/1.5

組立図

S=1 : 50



A-A 断面図



止水仕様(防水工)材料表

種 別	算 式	数 量
コーティング材	$(2.60 \times 2 \times 1.60 + \sqrt{2} \times 0.20) \times (6.40 + 2 \times 0.20) + (3.00 \times 2.00 - 4 \times 0.20^2 / 2) \times 2 + 0.60 \times \pi \times 0.50 \times 2 + (2.60 + 2 \times 1.60 + 4 \times \sqrt{2} \times 0.20) \times 5 \times (0.0454 - 0.015) + 0.60 \times \pi \times 2 \times (0.0454 - 0.015)$	62.0 m ²
コーキング材 1	$(2 \times 2.60 + 2 \times 1.60 + 4 \times \sqrt{2} \times 0.20) \times 5 + 0.64 \times \pi \times 2$	51.7 m
中間ボックス、端面部材	$(2 \times 2.80 + 2 \times 1.70 + 2 \times \pi \times 0.2) \times 5$	51.3 m
シール材	$(4 \times 0.84 + 0.2) \times 2$	7.1 m
集水ビット部材	$(2 \times \pi \times 0.34 + 0.2) \times 3 \times 2$	14.0 m
コーキング材 1	$0.04 / 3 \times (\pi \times 0.07^2 / 4 + \pi \times 0.06^2 / 2 / 4 + \sqrt{\pi} \times 0.07^2 / 4 \times \pi \times 0.06^2 / 4) \times 8$	0.001 m ³
パッキン材	—	8 ケ

耐震性貯水槽明細書

型式番号	耐-00003-1号		
型式記号	T40- -A-0.0/1.5		
容 量	40.16 m ³		
設計荷重	T-25		
設置場所	型		
土被り厚	0.500 m		
形 状	横置ボックスカルバ - ト型		
材 料	規格または算式	数 量	備 考
中間ボックスA部材	3.4m x 2.4m x 1.5m	2 個	
中間ボックスB部材	3.4m x 2.4m x 1.7m	2 個	
端面部材	3.4m x 2.4m x 0.4m	2 個	
集水ビット部材	PH500(1.04m x 1.04m x 0.50m)	2 個	
調整用部材	φ0.83m, RH300	2 個	
	φ0.83m, RH100	2 個	
PC鋼より線	φ15.2mm, L= 7.8m	4 本	SWPR7B
定 着 具	アンカープレート, グリップ	8 組	端面部材用
グラウト	$0.12 / 3 \times \pi \times (0.08^2 \times 0.08 \times 0.07 + 0.07^2 \times 2) \times 8 + 0.02 \times \pi \times 0.08^2 \times 8 + 6.920 \times \pi / 4 \times 0.035^2 \times 4$	0.047 m ³	σck=30 N/mm ²
緊結ボルト	M16, L=0.500m(ナット, 座金付)	6 組	
人孔鉄蓋	φ600	2 組	
六角ボルト	M20, L=200mm(ワッシャ - 付)	8 組	
GキャップE	-	8 組	

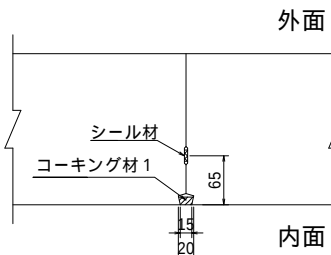
内面防水は、コーティング仕様とする。
日本消防設備安全センターの認定品である。

基礎数量表

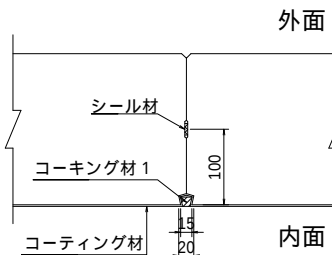
種 別	算 式	数 量	備 考
基礎コンクリート	$(7.50 \times 3.70 + 2 \times (1.24 + 1.14 + 2 \times 0.15) \times 0.52 \times 2) \times 0.15$	4.999 m ³	σck=18.0 N/mm ²
基礎型枠	$2 \times (7.50 + 3.70) \times 0.15 + 2 \times (4 \times (1.24 + 1.14) + 8 \times 0.15) \times 0.52$	14.509 m ²	
基礎砕石	7.50×3.70	27.750 m ²	t=0.20m
敷モルタル	$(7.20 \times 3.40 - 2 \times 1.24 \times 1.14) \times 0.02$	0.433 m ³	

継手部詳細図 S=1:5

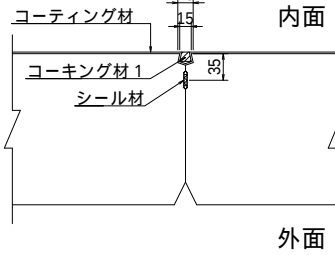
頂版



側壁



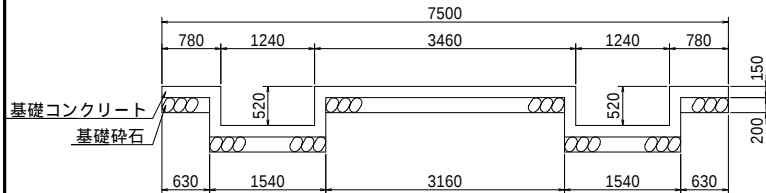
底版



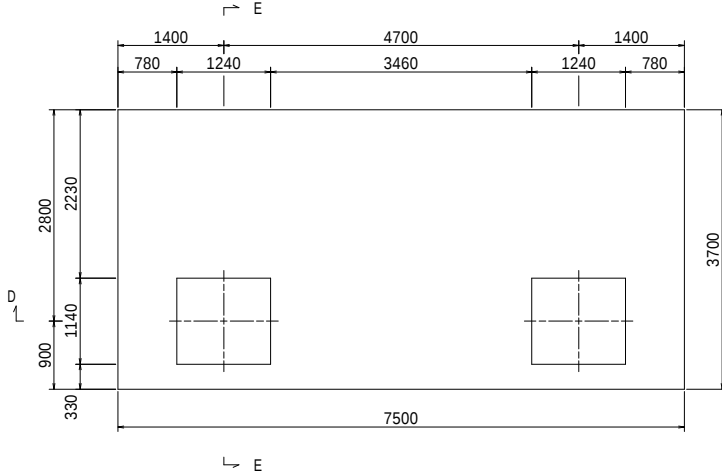
基礎図

S=1 : 50

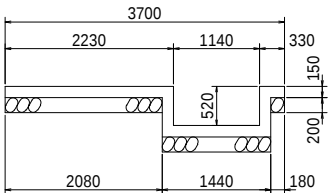
D-D 断面図



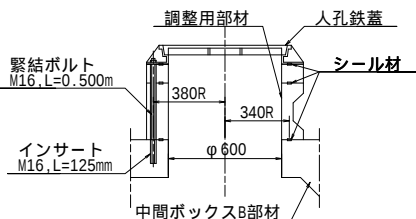
基礎平面図



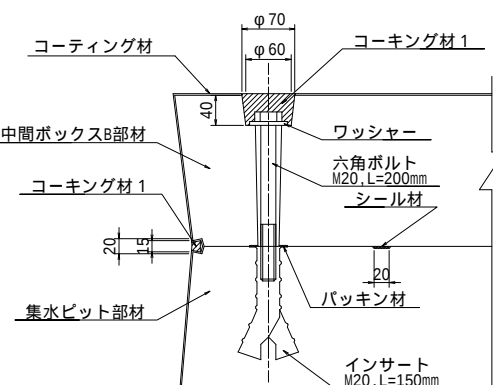
E-E 断面図



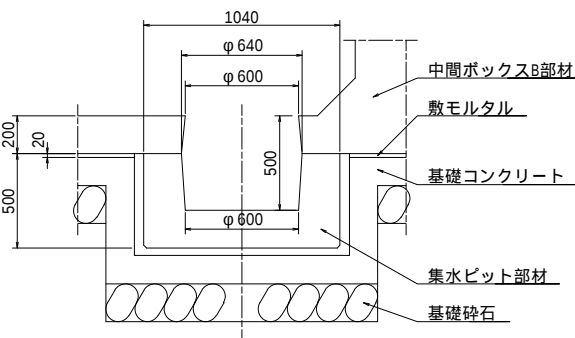
B部詳細図 S=1:20



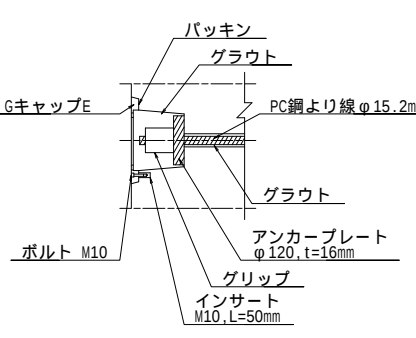
集水ビット連結部詳細図 S=1:5



C部詳細図 S=1:20



PC鋼より線定着部詳細図 S=1:10

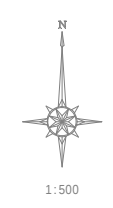
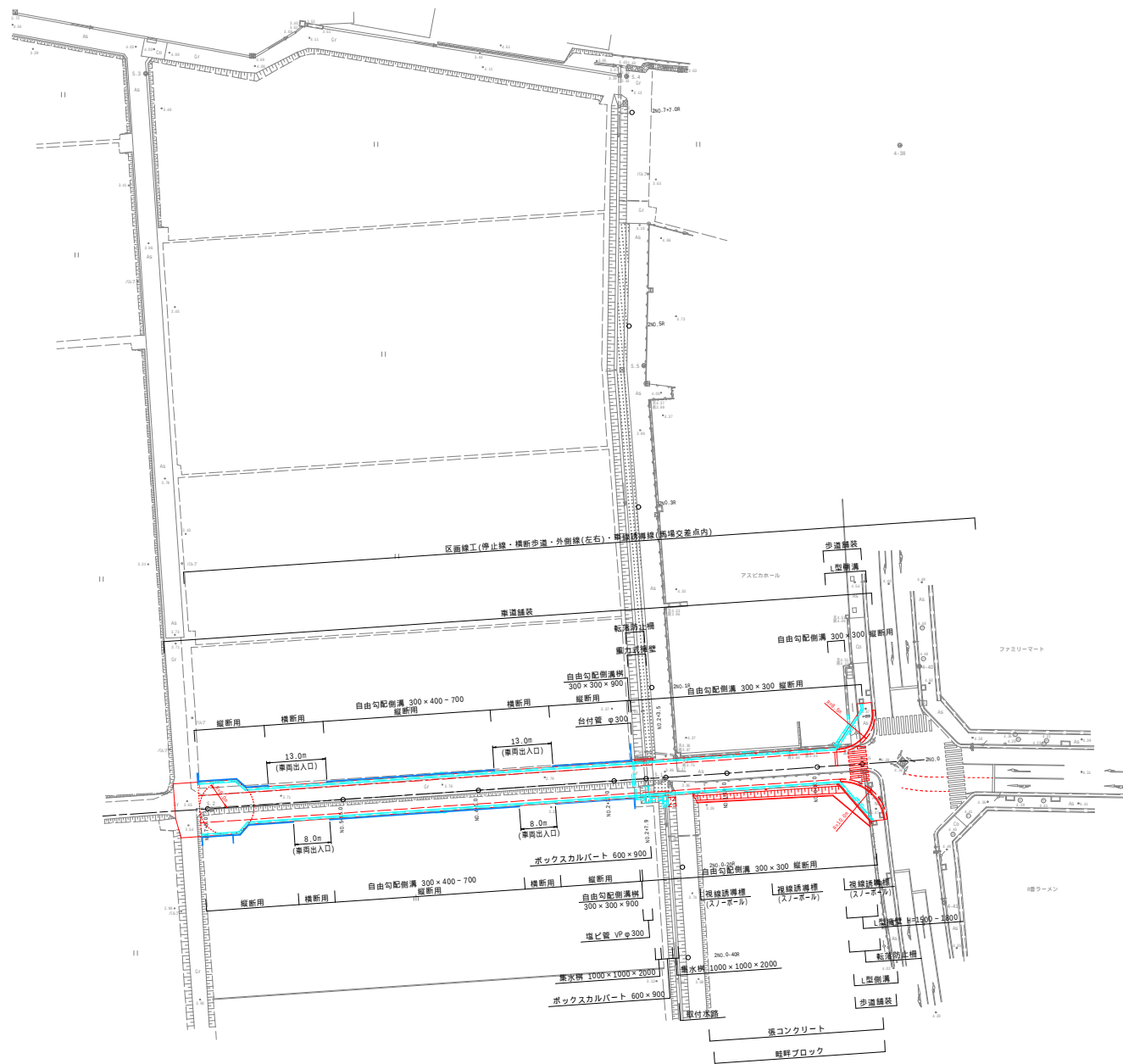


人孔鉄蓋の外周にオレンジペンキ塗りを行うこと。

開発行為施工に伴う必要申請書類等については、
嶺北消防本部と協議を行い申請すること。

ベルテクス（ホクコン）社製に準ずる。

図面内容	耐震性防火水槽構造図	
縮 尺	A1サイズ A3サイズ	図示 図示の1/2
図面番号	13	
設計者	長谷川 久範	
作成日	令和5年7月20日	

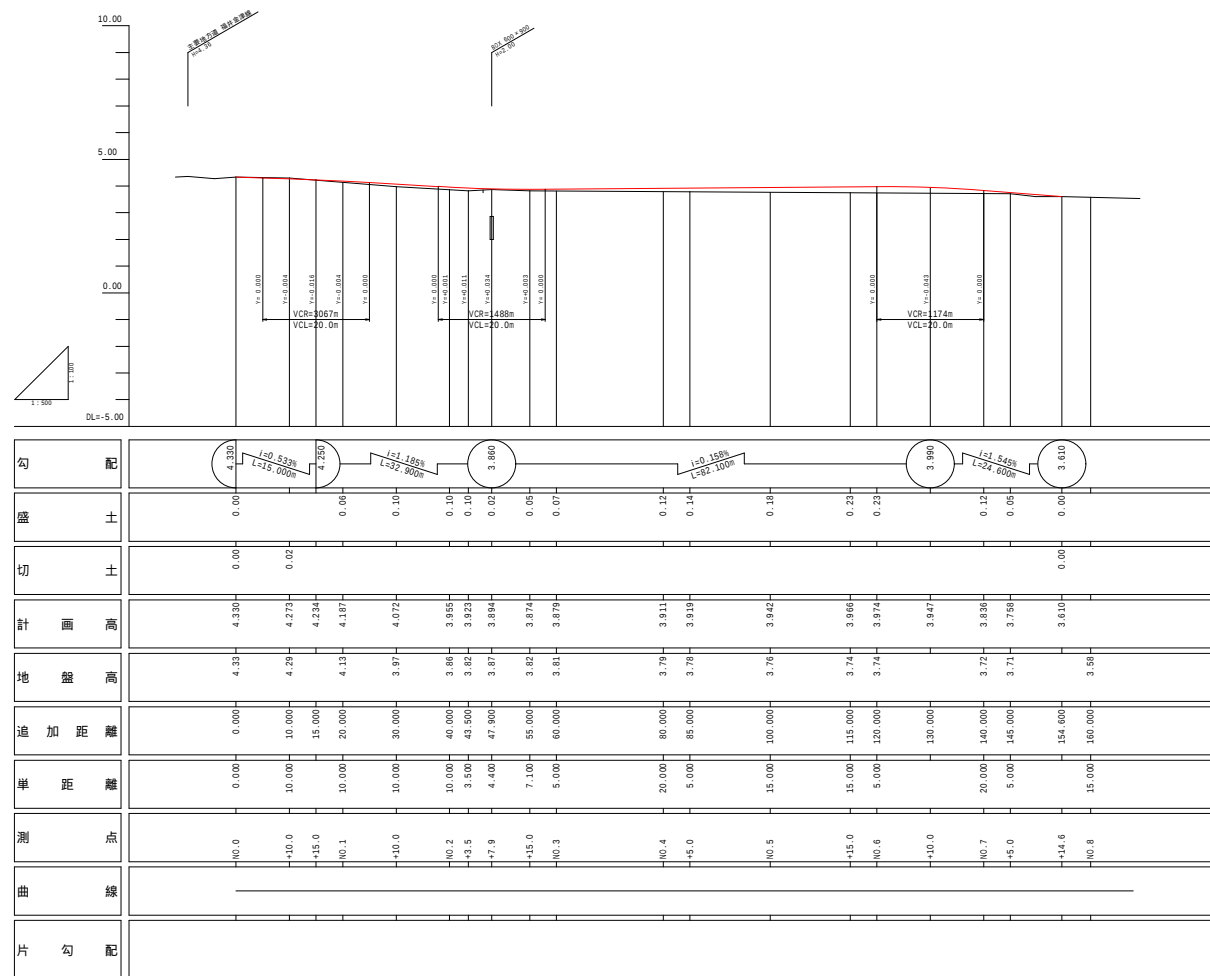


(市道計画)

図面内容	市道計画平面図
縮 尺	A1 1: 500 A3 1:1000
図面番号	14
設 計 者	長谷川久範
作成年月日	令和5年4月 日

施工前に地下埋設物の位置を確認すること。
交差点内の既設排水管は撤去すること。

市道8-1号線 計画縦断面図

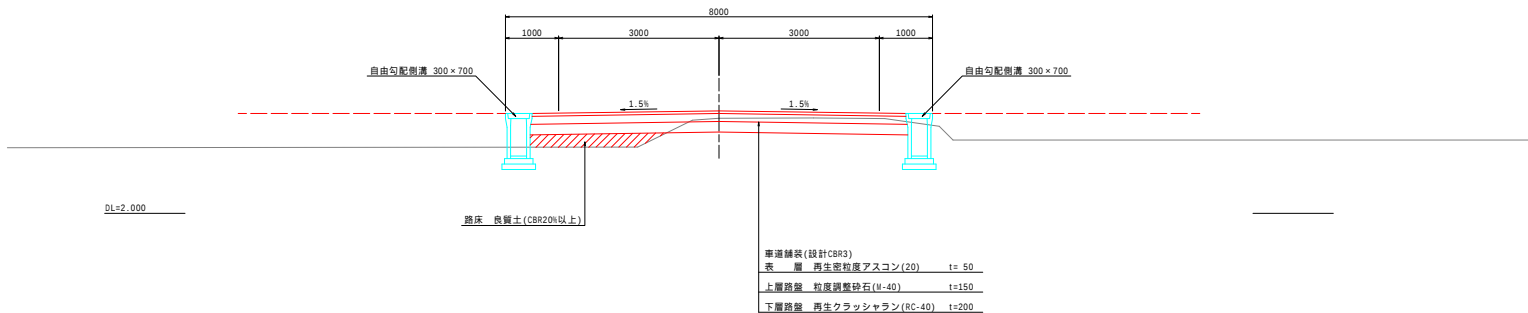


図面内容	縦断図
縮 尺	A1 図 示 A3 図 示の1/2
図面番号	15
設 計 者	長谷川久範
作成年月日	令和5年4月 日

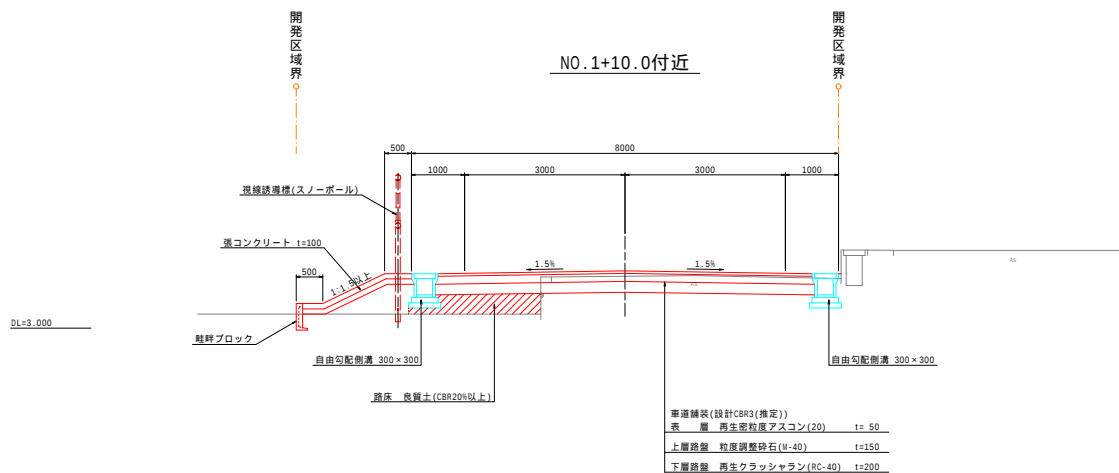
市道8-1号線 標準断面図

A1 S=1: 50
(A3 S=1:100)

NO.4+5.0付近

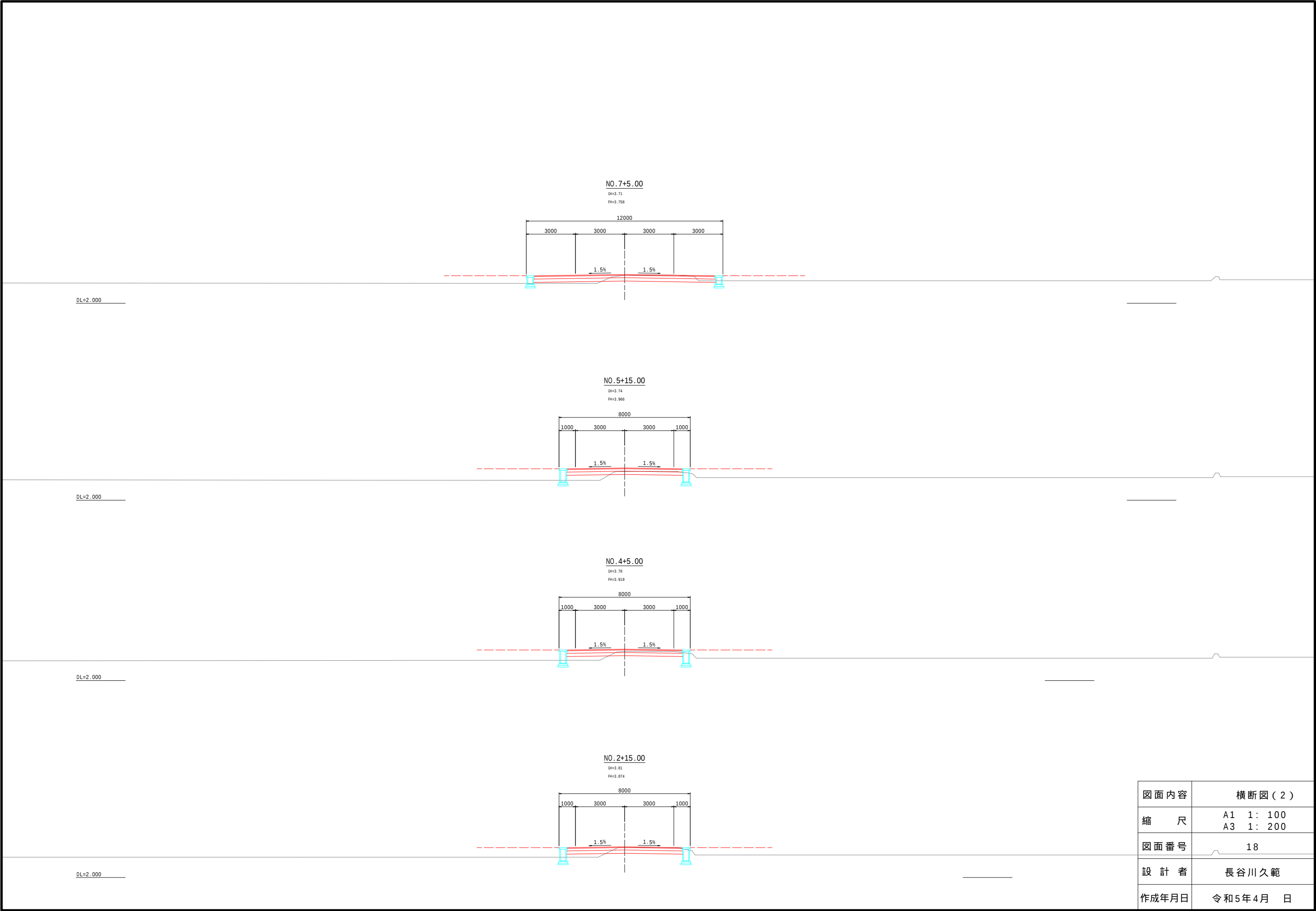


NO.1+10.0付近



舗装および路床については、既存路床の土質試験を行い結果を基に変更すること。

図面内容	標準断面図
縮 尺	A1 1: 50 A3 1: 100
図面番号	16
設 計 者	長谷川久範
作成年月日	令和5年4月 日

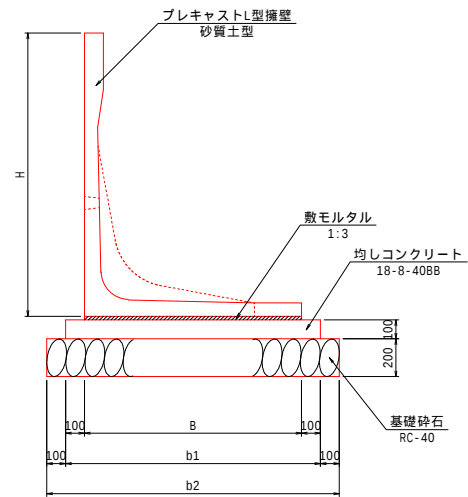


図面内容	横断図(2)
縮尺	A1 1:100 A3 1:200
図面番号	18
設計者	長谷川久範
作成年月日	令和5年4月 日

構造図 (1)

L 型擁壁

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



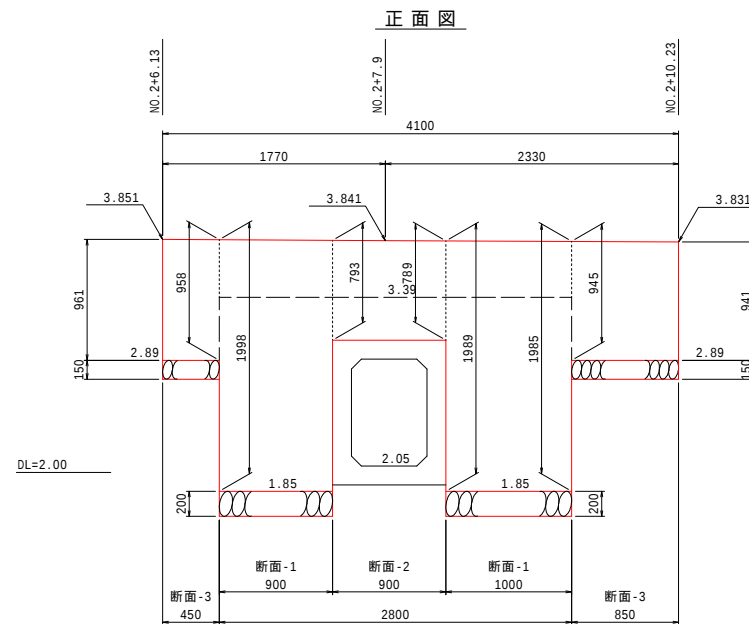
埋戻土は良質土を使用すること。

L型擁壁 寸法表

呼び名 H(mm)	底版幅 B(mm)	b1 (mm)	b2 (mm)	適用
1500	1150	1350	1550	砂質土型
1600	1250	1450	1650	
1700	1300	1500	1700	
1800	1350	1550	1750	

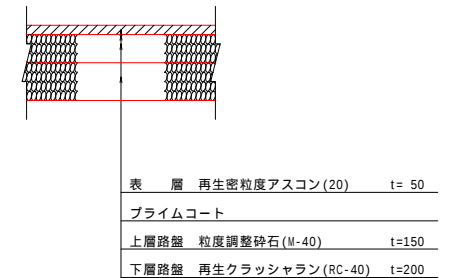
重力式擁壁

A1 S=1:30
(A3 S=1:60)



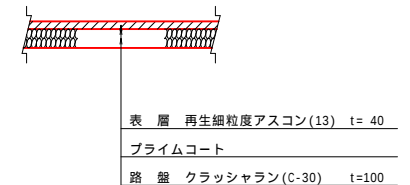
車道舗装

設計CBR3(推定) $A1 \ S=1:20$
 $(A3 \ S=1:40)$



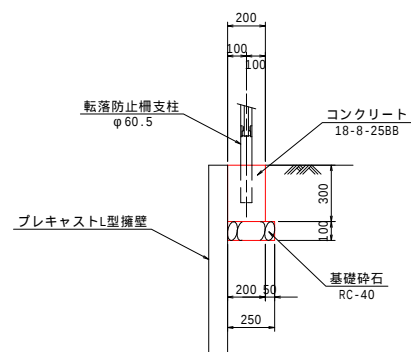
步道舗装

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)



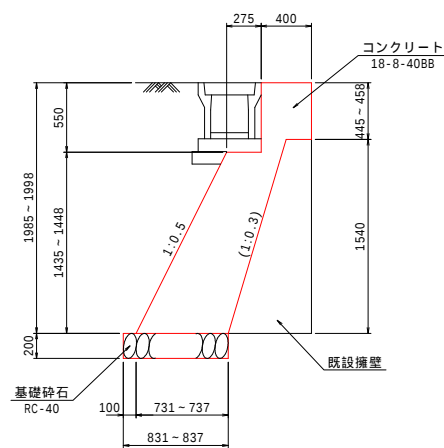
轉落防止柵基礎

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

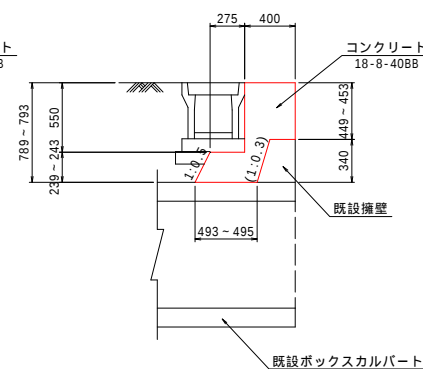


交差点歩道隅切部(道路左側)のみ設置。

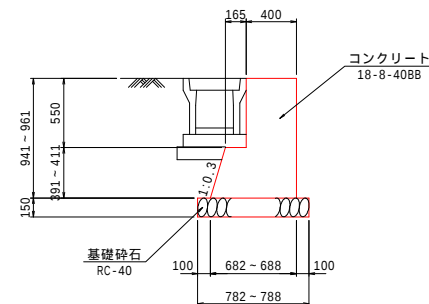
断面 - 1



断面 - 2

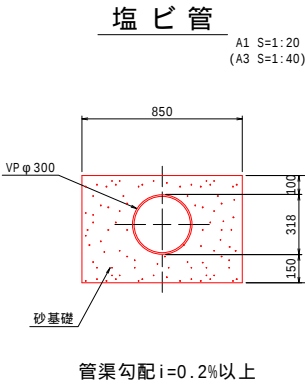
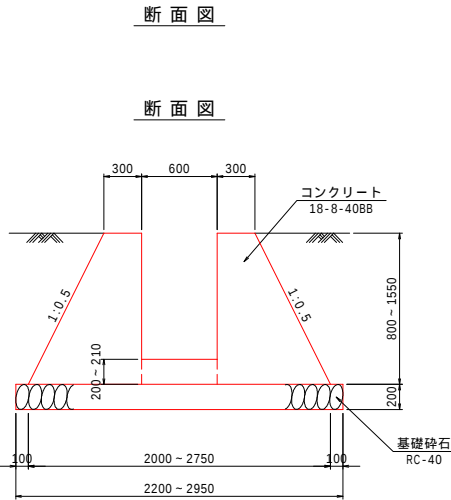
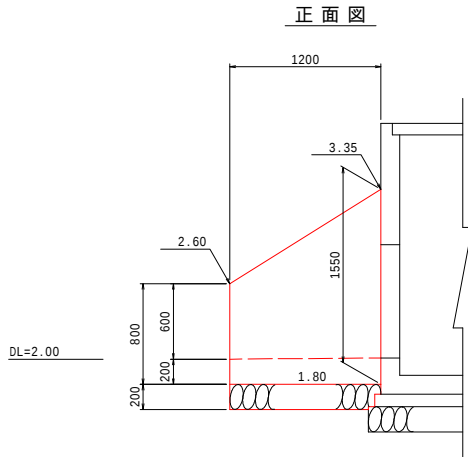
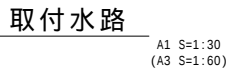
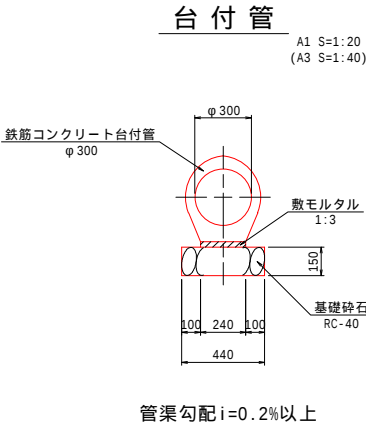
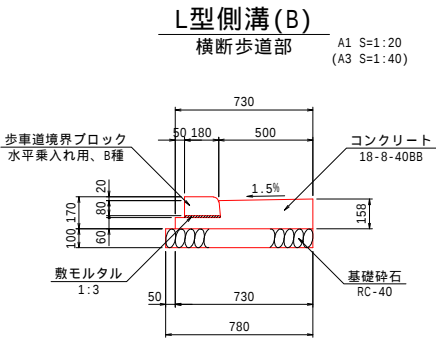
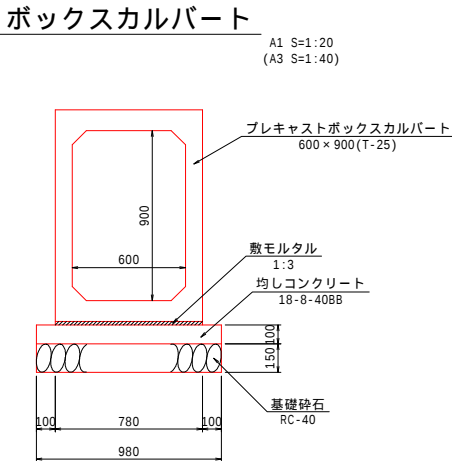
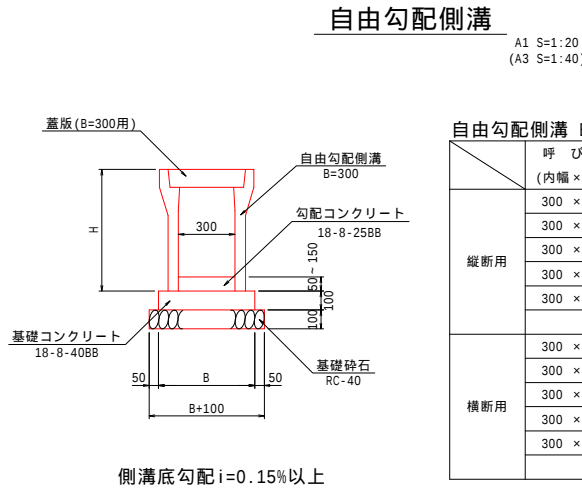
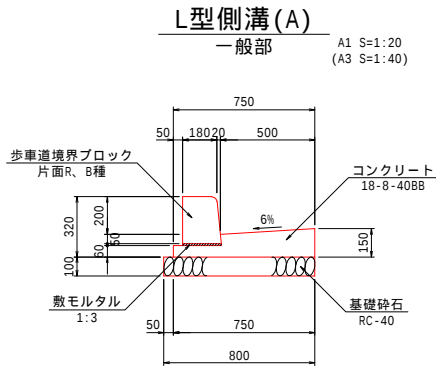


断面 - 3



図面内容	構造図(1)
縮 尺	図 示
図面番号	19
設 計 者	長谷川久範
作成年月日	令和5年4月 日

構造図(2)



水路底高は現場の状況に合わせて調整すること。

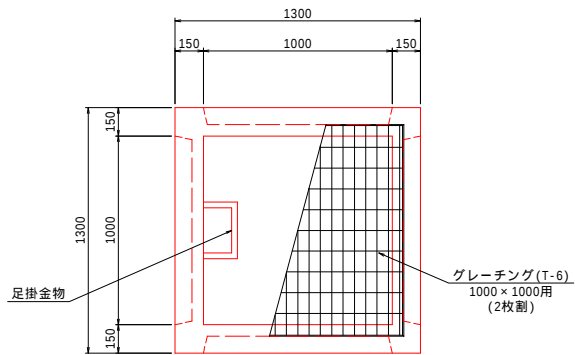
図面内容	構造図(2)
縮尺	図示
図面番号	20
設計者	長谷川久範
作成年月日	令和5年4月 日

構造図(3)

集水樹

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

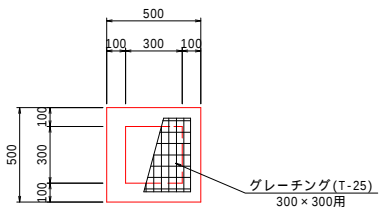
平面図



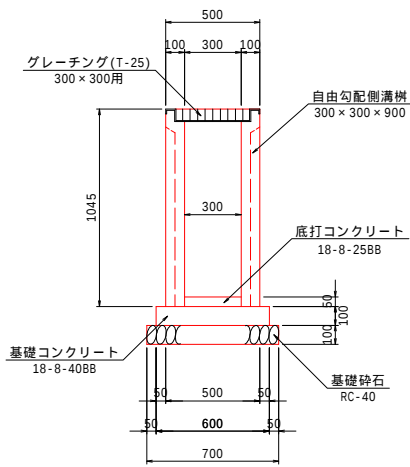
自由勾配側溝樹

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

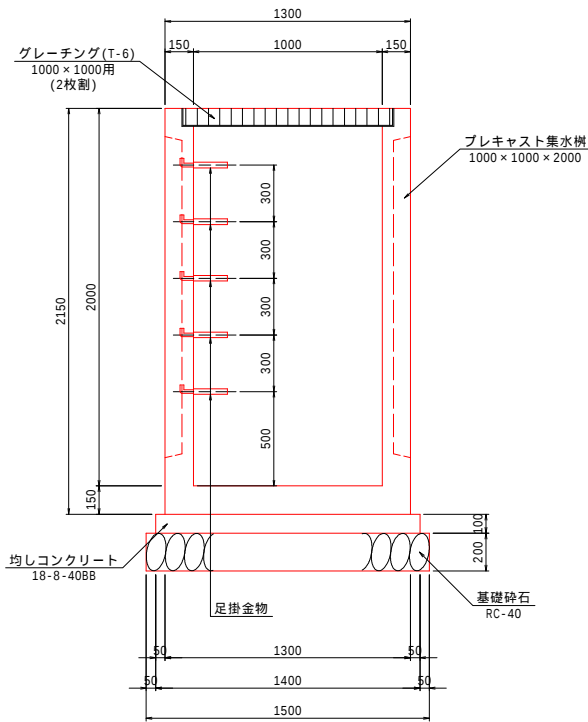
平面図



断面図

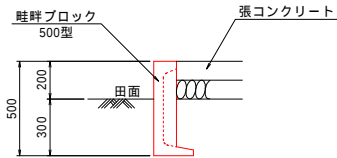


断面図



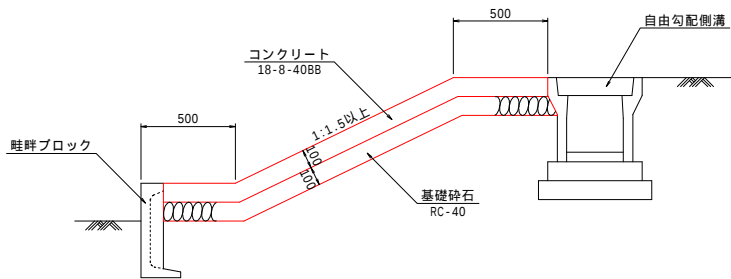
畦畔ブロック

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

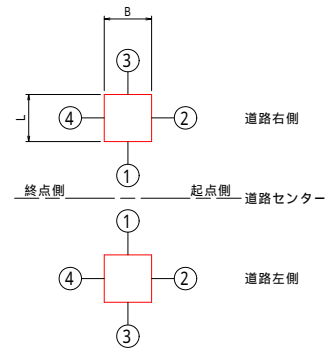


張コンクリート

A1 S=1:20
(A3 S=1:40)

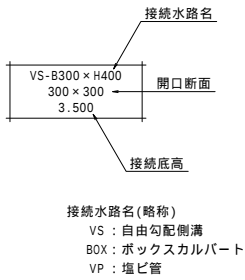


凡例



①～④は、集水樹に接続する水路の位置を示す。

凡例



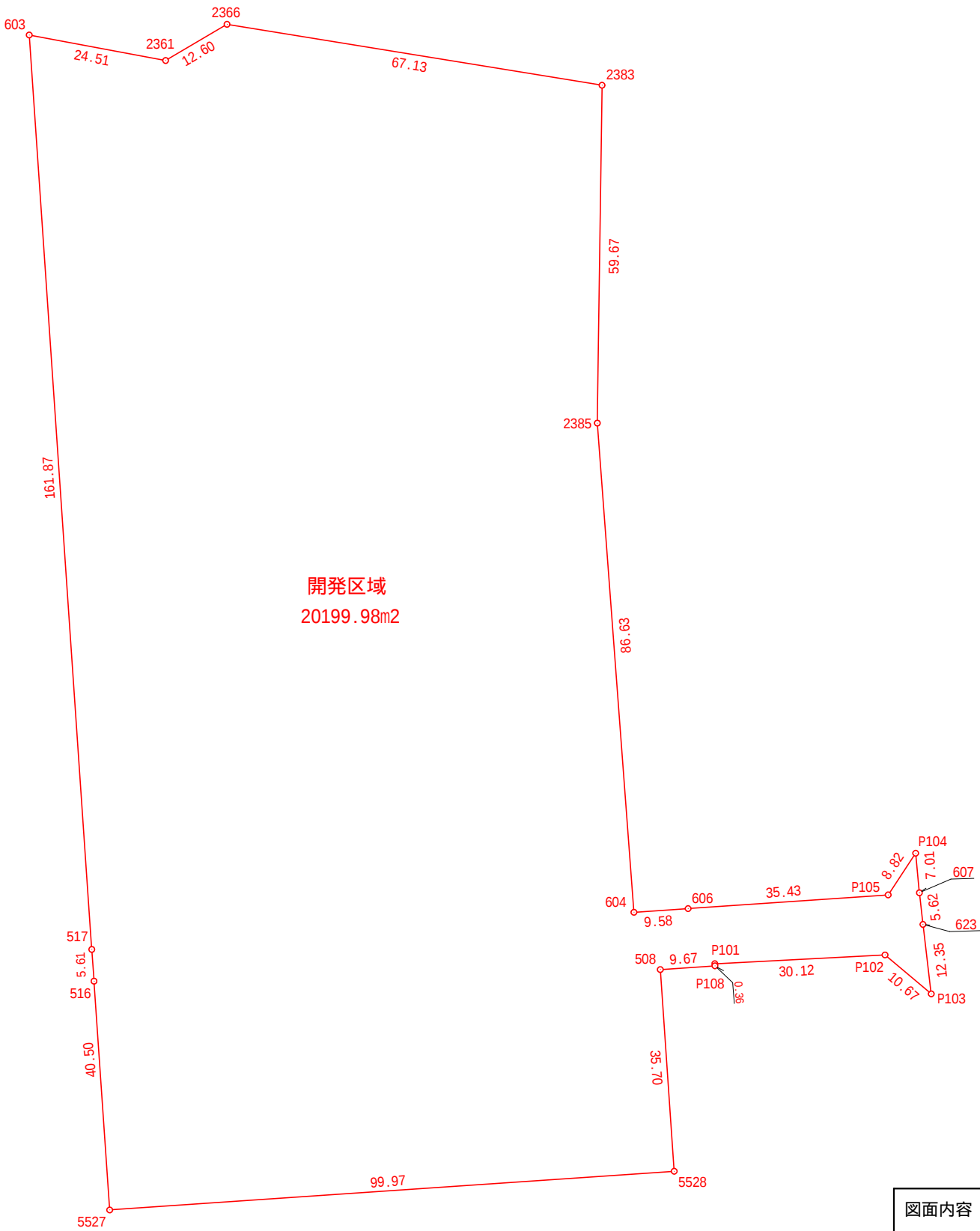
集水樹寸法表

番号	内 空 断 面 測 点	天端高 (m)	底 高 (m)	接続水路、開口断面および取付底高				摘 要
				①	②	③	④	
1	集水樹 1000×1000×2000 NO.2+4.025(左)	3.866	1.866	---	---	取付水路 600×900 2.010	BOX-B600×H900 600×900 2.010	
2	集水樹 1000×1000×2000 NO.2+7.849(左)	3.841	1.841	BOX-B600×H900 600×900 2.020	BOX-B600×H900 600×900 2.020	---	VP-φ300 φ300 3.070	
3	自由勾配側溝樹 300×300×900 NO.2+10.413(左)	3.830	2.835	台付管φ300 φ300 3.080	VS-B300×H300 300×300 3.435	VP-φ300 φ300 3.080	VS-B300×H700 300×300 3.100	
4	自由勾配側溝樹 300×300×900 NO.2+10.480(右)	3.830	2.835	台付管φ300 φ300 3.100	VS-B300×H300 300×300 3.435	---	VS-B300×H700 300×300 3.100	

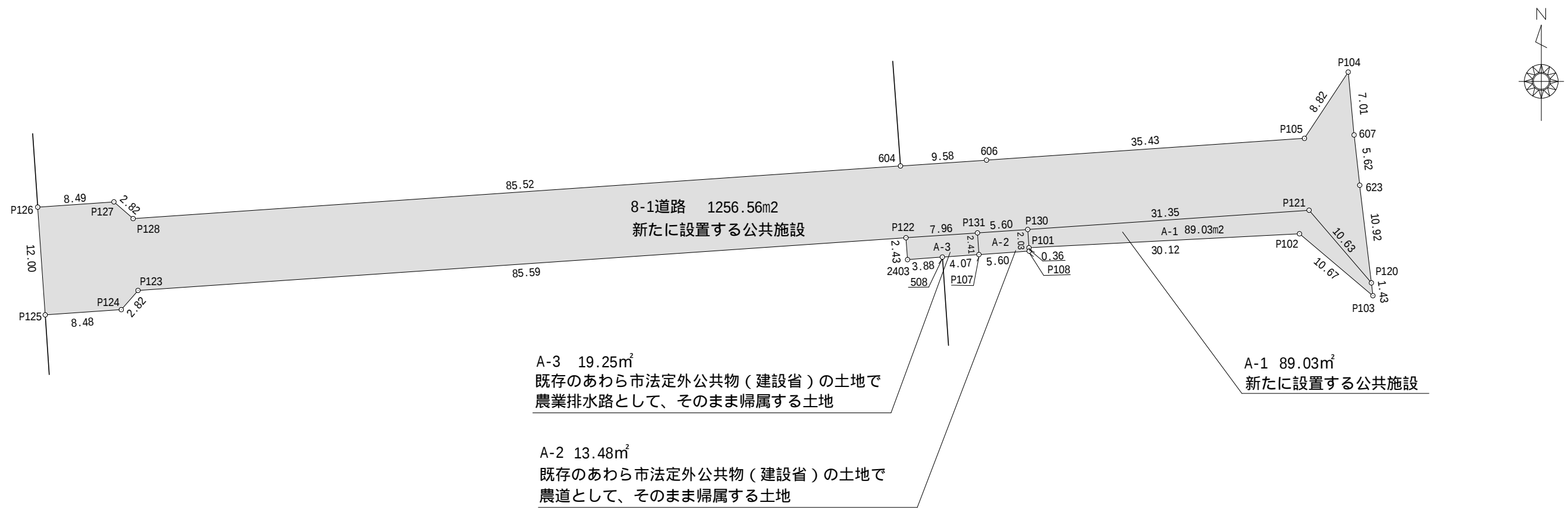
図面内容	構造図(3)
縮 尺	図 示
図面番号	21
設 計 者	長谷川久範
作成年月日	令和5年4月 日

求積表

地 番	開発区域			
N0	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
P104	23225.513	19785.779	5.520	128204.831760
607	23218.528	19786.435	1.282	29766.152896
623	23212.943	19787.061	2.094	48607.902642
P103	23200.675	19788.529	-6.697	-155374.920475
P102	23207.552	19780.364	-38.246	-887596.033792
P101	23205.995	19750.283	-30.056	-697479.385720
P108	23205.629	19750.308	-9.628	-223423.796012
508	23204.964	19740.655	-7.198	-167029.330872
5528	23169.348	19743.110	-97.286	-2254053.189528
5527	23162.512	19643.369	-102.513	-2374458.592656
516	23202.918	19640.597	-3.166	-73460.438388
517	23208.520	19640.203	-11.449	-265714.345480
603	23370.020	19629.148	13.040	304745.060800
2361	23365.514	19653.243	34.950	816624.714300
2366	23371.912	19664.098	77.116	1802348.365792
2383	23361.146	19730.359	65.430	1528519.782780
2385	23301.478	19729.528	5.639	131397.034442
604	23215.085	19735.998	16.037	372300.318145
606	23215.734	19745.565	44.917	1042781.124078
P105	23218.151	19780.915	40.214	933694.724314
合 計				40399.979026
合 計 面 積				20199.9895130
地 積				20199.98 m ²



図面内容	開発区域求積図
縮 尺	1:1000
図面番号	22
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年4月 日



求積表

地 番	8-1道路			
N0	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
P105	23218.151	19780.915	40.214	933694.724314
P104	23225.513	19785.779	5.520	128204.831760
607	23218.528	19786.435	1.282	29766.152896
623	23212.943	19787.061	1.924	44661.702332
P120	23202.100	19788.359	-5.635	-130743.833500
P121	23210.167	19781.426	-38.216	-886999.742072
P130	23208.028	19750.143	-44.820	-1040183.814960
P122	23207.108	19736.606	-98.927	-2295809.573116
P123	23201.256	19651.216	-87.249	-2024286.384744
P124	23199.124	19649.357	-10.319	-239391.760556
P125	23198.544	19640.897	-9.291	-215537.672304
P126	23210.515	19640.066	7.640	177328.334600
P127	23211.096	19648.537	10.603	246107.250888
P128	23209.237	19650.669	87.461	2029903.077257
604	23215.085	19735.998	94.896	2203018.706160
606	23215.734	19745.565	44.917	1042781.124078
合 計				2513.123033
合 計 面 積				1256.5615165
地 積				1256.56㎡

地 番	A-2			
N0	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
P131	23207.648	19744.556	5.422	125831.867456
P130	23208.028	19750.143	5.727	132912.376356
P101	23205.995	19750.283	0.165	3828.989175
P108	23205.629	19750.308	-5.562	-129069.708498
P107	23205.244	19744.721	-5.752	-133476.563488
合 計				26.961001
合 計 面 積				13.4805005
地 積				13.48㎡

地 番	A-3			
N0	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
P122	23207.108	19736.606	7.776	180458.471808
P131	23207.648	19744.556	8.115	188330.063520
P107	23205.244	19744.721	-3.901	-90523.656844
508	23204.964	19740.655	-7.941	-184270.619124
2403	23204.681	19736.780	-4.049	-93955.753369
合 計				38.505991
合 計 面 積				19.2529955
地 積				19.25㎡

地 番	A-1			
N0	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
P120	23202.100	19788.359	7.103	164804.516300
P103	23200.675	19788.529	-7.995	-185489.396625
P102	23207.552	19780.364	-38.246	-887596.033792
P101	23205.995	19750.283	-30.221	-701308.374895
P130	23208.028	19750.143	31.143	722767.616004
P121	23210.167	19781.426	38.216	886999.742072
合 計				178.069064
合 計 面 積				89.0345320
地 積				89.03㎡

図面内容	新たに設置する 公共施設求積図
縮 尺	1:500
図面番号	23
設計者	長谷川 久範
作成年月日	令和5年4月 日